

ホンダ産業殿



be included in



運用テスト手順書

【 第 1.8 版 】 2020 年 10 月 1 日

富士通 Japan 株式会社

～ 目次 ～

ホンダ産業殿 テスト手順の概要.....	1
【運用テスト前の事前準備】	
① テストデータのセット（iTERAN 以外の作業となります。）	3
② テスト用取引先コードの登録.....	3
③ テスト用取引先コードの接続先設定.....	7
④ テスト用取引先コードの自動採番設定.....	10
⑤ テスト用店舗マスタの登録.....	12
⑥ テスト用商品マスタの登録.....	16
【受注データ受信／電話・FAX受注データ入力テスト】	
① 受注データ受信.....	19
② 受信ブルーリスト印刷.....	22
③ ピッキングリスト印刷.....	24
④ 受注データ訂正.....	26
⑤ 電話・FAX受注データ入力.....	32
【入荷予定データ確定／送信テスト】	
① 入荷予定データ確定.....	42
② 入荷予定データ送信.....	46
③ 送り状印刷.....	48
【仕入実績データ受信テスト】	
① 仕入実績データ受信.....	50
② 仕入実績データ確認.....	53
【モード切替とテスト完了報告書送付】	
① モード切替.....	56
② テスト完了報告書送付.....	56
※1 テストデータ削除.....	57
※2 テスト用取引先コードの削除.....	60
※3-1 本番用商品マスタ登録　ー入力ファイル作成方法ー	63
※3-2 本番用商品マスタ登録　ー商品マスタ登録方法ー	64

ホンダ産業殿 テスト手順の概要

iTERAN を利用したテスト手順は、以下のようになります
操作の詳しい説明は、それぞれの説明ページをご覧ください

事前作業

・ iTERANのセットアップ

- ・ iTERAN のインストール
- ・ 取引先設定
- ・ 通信設定
- ・ プリンタ設定

⇒詳細は「iTERAN セットアップガイド」をご参照ください

テスト事前準備

テストデータのセット

- ・ 受注データ、仕入実績データを 6 G ポータルサイトにてセットします

⇒本書 3 ページをご参照ください

※テストデータのセット方法については「6G ポータル利用手順書」をご参照ください

テスト用取引先コードの登録／設定

- ・ テスト用の取引先コードを登録します
- ・ テスト用の取引先コードの接続先設定、自動採番設定を行います

⇒本書 3 ページをご参照ください

テスト用マスタ情報の設定

- ・ テスト用の店舗マスタ、商品マスタ情報を設定します

⇒本書 1 2 ページをご参照ください

テスト作業

受注データ受信／電話・FAX 受注データ入力テスト

- ・受注データを受信します（受信前に各種マスタを設定します）
- ・帳票を印刷し、受信データの確認をします
- ・電話/FAX 受注データの入力を行い、伝票発行をします ※iTERAN にて伝票発行する場合
⇒本書 19 ページをご参照ください



入荷予定データ確定／送信テスト

- ・入荷予定データを確定します
- ・入荷予定データを送信し、送信データを帳票で確認します
⇒本書 42 ページをご参照ください



仕入実績データ受信テスト

- ・仕入実績データを受信します
- ・画面にて仕入実績データの確認をします
⇒本書 50 ページをご参照ください



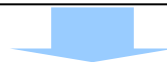
モード切替とテスト完了報告書送付

- ・モードの切替（テスト⇒本番）を 6 G ポータル上で実施します
- ・テスト完了通知をメールにて送付します
⇒本書 56 ページをご参照ください



※テストデータ、テスト用取引先コードの削除

- ・テストで利用したデータ、テスト用取引先コードを削除します
⇒本書 57 ページをご参照ください
※削除を行わない場合、本番開始後、本番データと混在してしまうため、必ず実施してください



※本番用商品マスタ登録

- ・本番用商品マスタの登録をします
⇒本書 63 ページをご参照ください
※テスト完了通知書のメール送付後、ホンダ産業様より本番用商品マスタデータについてご連絡がございますので、ご連絡を頂き次第、本番用商品マスタ登録を行ってください

【運用テスト前の事前準備】

テスト用の取引先コードを設定し、接続先設定等の設定を行います

また、テスト用の各種マスタの設定を行います

①テストデータのセット（iTERAN 以外の作業となります。）

6G ポータルサイトからダウンロードできる「6G ポータル利用手順書」の以下ページを参照の上、テストデータ（受注データ、仕入実績データ）のセットを行ってください。

※iTERAN での接続テスト手順は当テスト手順書に記載していますので、テストデータのセットのみ実施をお願いします。

※仕入実績データをご利用されない場合、仕入実績データはセットする必要はありません。

【テストデータセット手順】

6G ポータル利用手順書 「7-4 下りデータの接続テスト」

②テスト用取引先コードの登録

テストで利用する取引先コード「**99999**」を登録します。

※テストでは取引先コード「99999」を利用し、貴社の取引先コードは利用しません。

(1) iTERAN メイン画面を開きます

デスクトップの iTERAN/AE アイコンをダブルクリックし、iTERAN を起動してください

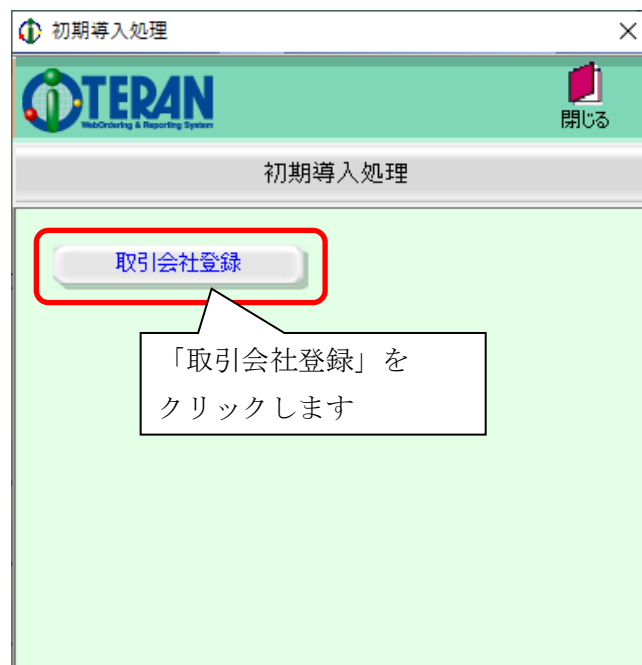


iTERAN/AE アイコン

(2) 「初期設定」 ボタンをクリックします



(3) 「取引会社登録」 ボタンをクリックします



(4) 「取引先コード」欄に「99999」（5桁）を入力し、「新規」ボタンをクリックします

自社・取引先メンテナンス(ホンダ産業) 貴社名

取消 新規 変更 削除 確定 閉じる

取引先コード 99999

取引先名

取引先(カナ)

郵便番号

住所

電話番号

FAX番号

担当者名

登録日時

更新日時

i 「99999」を入力します

ii 「新規」をクリックします

(5) 「取引先名」に”テスト用”、「取引先 (カナ)」に”テストヨ”を入力し、「確定」ボタンをクリックします

自社・取引先メンテナンス(ホンダ産業) 貴社名

取消 新規 変更 削除 確定 閉じる

取引先コード 99999

取引先名 テスト用

取引先(カナ) テストヨ

郵便番号

住所

電話番号

FAX番号

担当者名

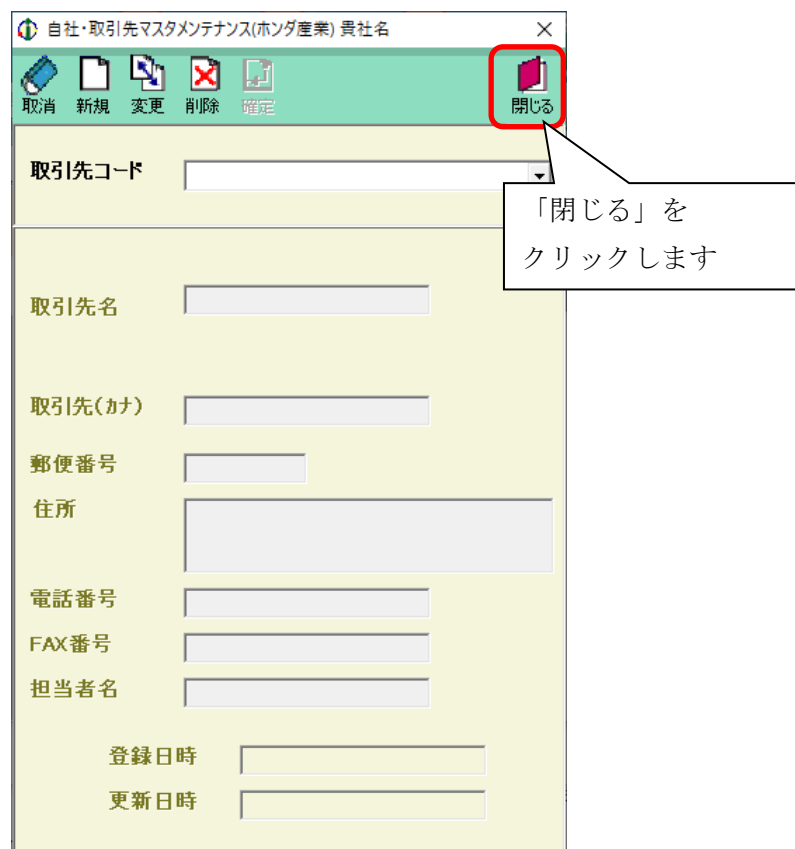
登録日時

更新日時

i 「取引先名」「取引先 (カナ)」に入力します

ii 「確定」をクリックします

(6) 「閉じる」 ボタンをクリックします



(7) 「閉じる」 ボタンをクリックします



③テスト用取引先コードの接続先設定

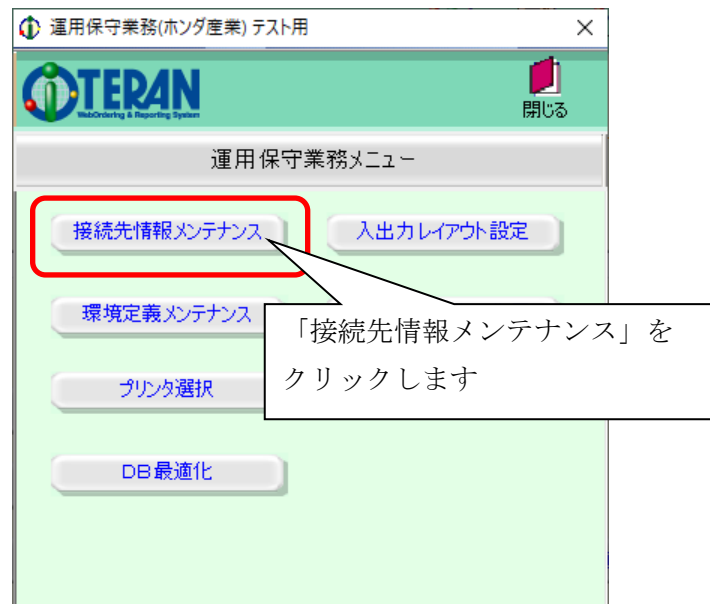
テストで利用する取引先コード「99999」の接続先情報を設定します。

- (1) 「利用会社名」コンボボックスで「99999 : テスト用」を選択し、「運用保守業務」をクリックします

※貴社の取引先コードとお間違えのないようご注意ください



- (2) 「接続先情報メンテナンス」をクリックします



- (3) 「既定プロトコル」にて”5 : JX 手順【ACMSLiteNeo】”を選択し、
「送受信先設定」ボタンをクリックします

送信受信設定情報(共通)(ホンダ産業 テスト用)

受信情報
受信可否区分: 1:受信可
受信側カナ名: 0
受信 AP 電話番号: 0
受信代用 AP 電話番号: 0

送信情報
送信可否: ☐
送信側カナ名:
送信 AP 電話番号:
送信代用 AP 電話番号:

既定プロトコル: 5: JX 手順【ACMSLiteNeo】

送受信先設定

i 「5 : JX 手順【ACMSLiteNeo】」を選択します

ii 「送受信先設定」をクリックします

- (4) 以下に従い、画面項目入力後に「保存」ボタンをクリックします
当方 URI、当方識別子：接続通知書に記載されている「自社企業コード」(8 桁)を入力します
ベーシック認証を利用する：チェックします
ベーシック認証 ID、ベーシック認証パスワード：HSJX777

JX 手順【ACMSLiteNeo】通信設定画面

保存(F4) キャンセル(F9)

liteNeo 通信アプリ設定

相手先識別子: TM608_HS

当方 URI: XXXXXXXX

当方識別子: XXXXXXXX

ベーシック認証
☒ ベーシック認証を利用する
ベーシック認証 ID: HSJX777
ベーシック認証パスワード: HSJX777

クライアント認証
☒ 正しく設定を利用
☐ 個別に設定

プロキシ
☐ プロキシサーバを利用する
プロキシサーバ:
プロキシユーザ:
プロキシパスワード:

データ種詳細設定

i 接続通知書の「1. 基本情報」の「お客様情報」「識別 ID」を入力します
※当方 URI、当方識別子はともに同じ値になります

ii チェックをつけます

iii “HSJX777”を入力します
※ID、パスワードともに同じ値になります

iv 「保存」をクリックします

(5) 「閉じる」ボタンをクリックし、画面を終了します

保存(F4) キャンセル(F9)

閉じる(F12)

「閉じる」をクリックします

ACMSliteNeo通信アプリ設定

通信基本情報

接続先URL: https://bmsew.tradefront.ne.jp/jx/TM608_bs

相手先URI: TM608_HS

相手先識別子: TM608_HS

当方URI: XXXXXXXXXX

当方識別子: XXXXXXXXXX

ベーシック認証

☒ ベーシック認証を利用する

ベーシック認証ID: HSJX777

ベーシック認証パスワード: HSJX777

クライアント認証

☐ クライアント認証を利用する

クライアント証明書パス: 参照

クライアント証明書パスワード:

プロキシサーバ

☒ IEと同じ設定を利用

☐ 個別に設定

☐ プロキシサーバを利用する

プロキシサーバ:

プロキシユーザ:

プロキシパスワード:

データ種詳細設定

(6) 「閉じる」ボタンをクリックします

送受信設定情報(共通)(ホンダ産業) テスト用

リセット 保存

閉じる

「閉じる」をクリックします

受信情報

受信可否区分: 1:受信可

受信側カナ名: 0

受信 AP電話番号: 0

受信代用 AP電話番号: 0

送信情報

送信可否区分: 1:送信可

送信側カナ名: 0

送信 AP電話番号: 0

送信代用 AP電話番号: 0

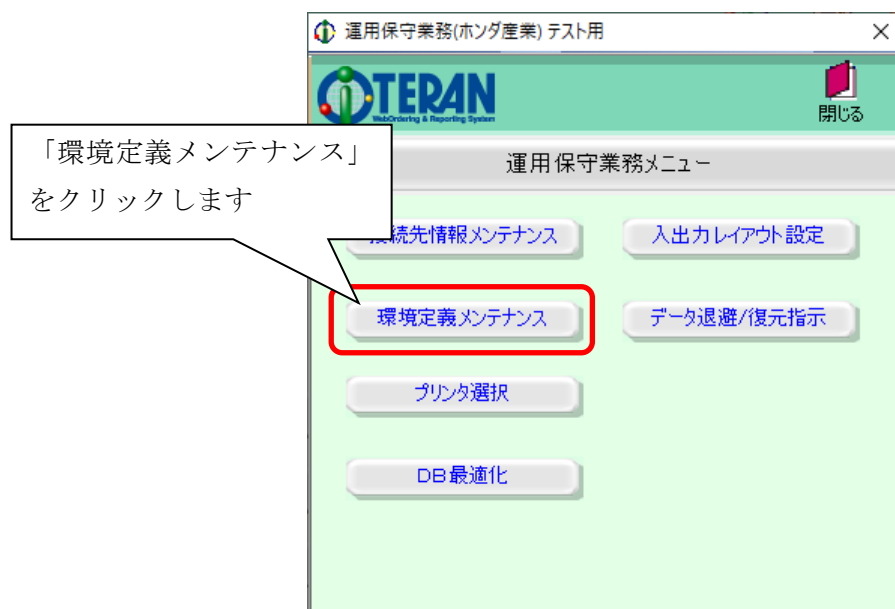
既定プロトコル: 5-JX手順【ACMSliteNeo】

送受信先設定

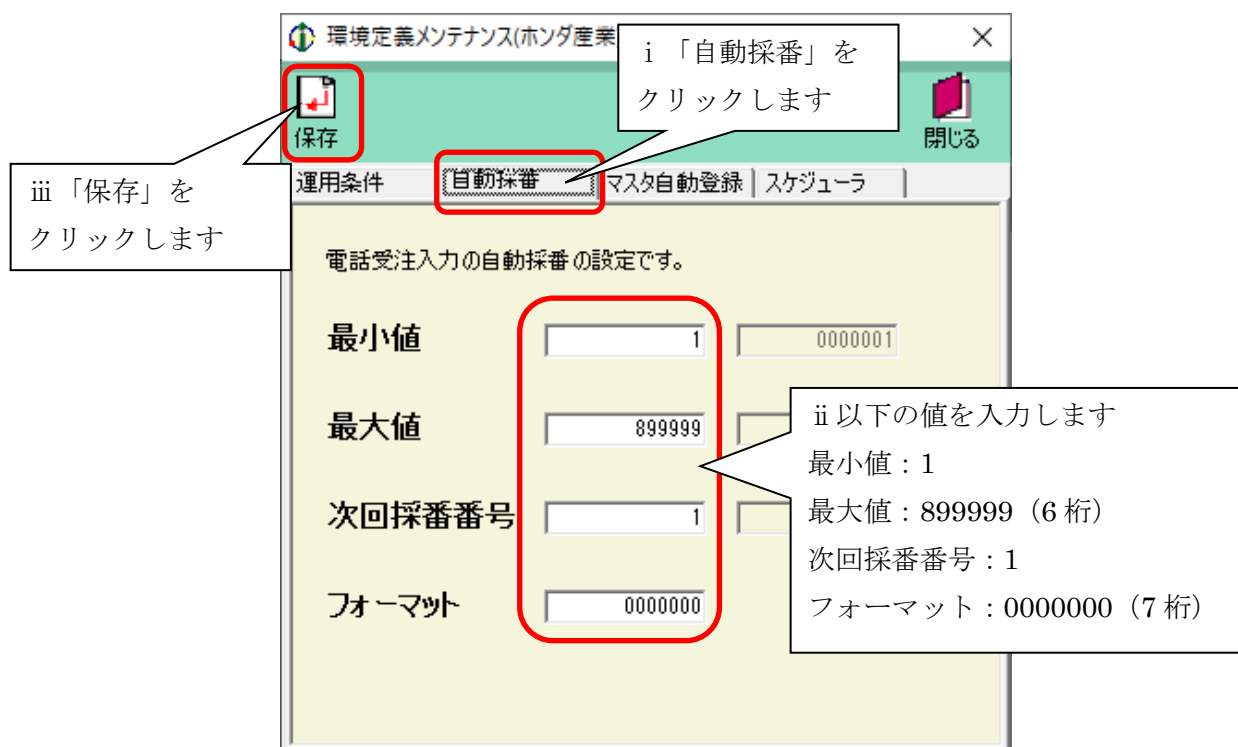
④テスト用取引先コードの自動採番設定

オンラインにて受信する受注データの仕入伝票番号は iTERAN にて自動的に採番します
この時に採番する番号を自動採番マスタにて登録を行います

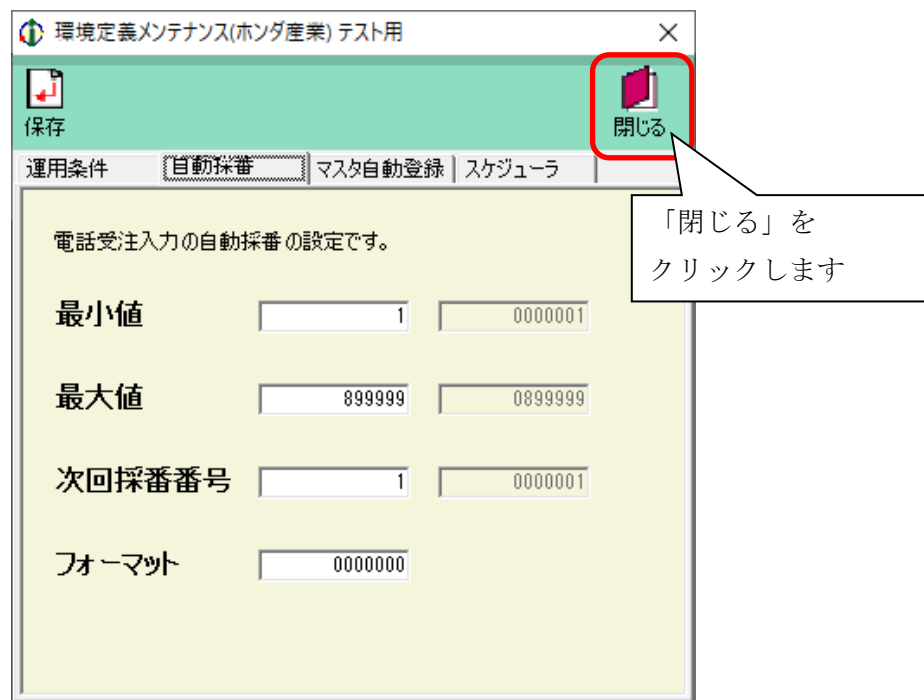
(1) 「環境定義メンテナンス」を開きます



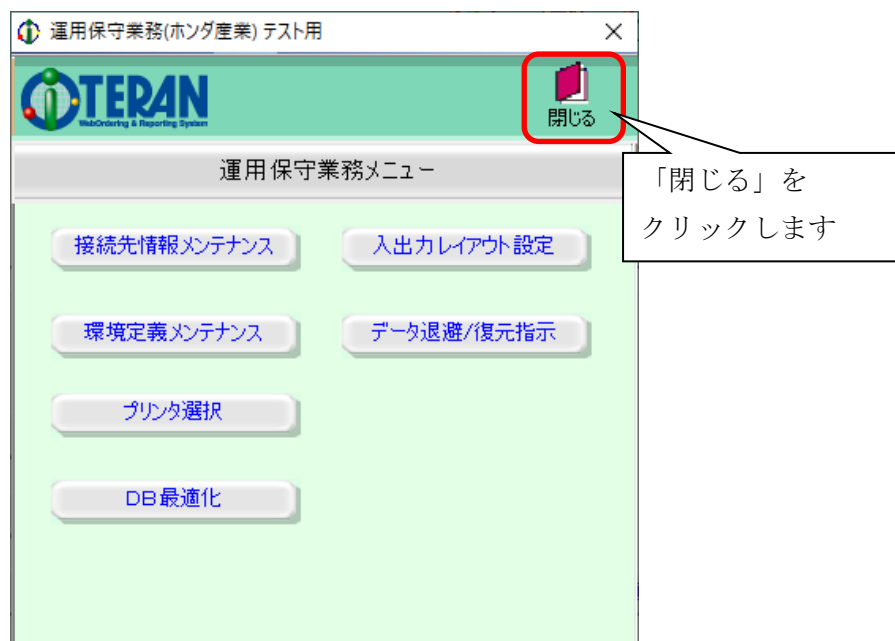
(2) 「自動採番」を選択し、自動採番設定を行います



(3) 「環境定義メンテナンス」を閉じます



(4) 「運用保守業務メニュー」を閉じます



⑤テスト用店舗マスタの登録

電話受注データ入力画面で利用する店舗マスタの登録を行います

(1) 「マスタ管理業務」を開きます



「マスタ管理業務」を
クリックします

(2) 「店舗マスタメンテナンス」を開きます



(3) 店舗マスタを登録します

ii 「新規」をクリックします

i 「0301」を入力します
※先頭の0も入力します

iii 以下の値を入力します
店舗名称：J 2 荒川沖
店舗名称(カナ)：J2 アラカヲキ
※郵便番号以下は入力する必要はありません

iv 「確定」をクリックします

店舗コード: 0301

店舗名称: J2荒川沖

店舗名称(カナ): J2アラカヲキ

郵便番号:

登録日時:

更新日時:

(4) 引き続き、2店舗目の店舗マスタを登録します

ii 「新規」をクリックします

i 「0302」を入力します
※先頭の0も入力します

iii 以下の値を入力します
店舗名称：J 2 守谷
店舗名称(カナ)：J2 モリヤ
※郵便番号以下は入力する必要はありません

iv 「確定」をクリックします

店舗コード: 0302

店舗名称: J2守谷

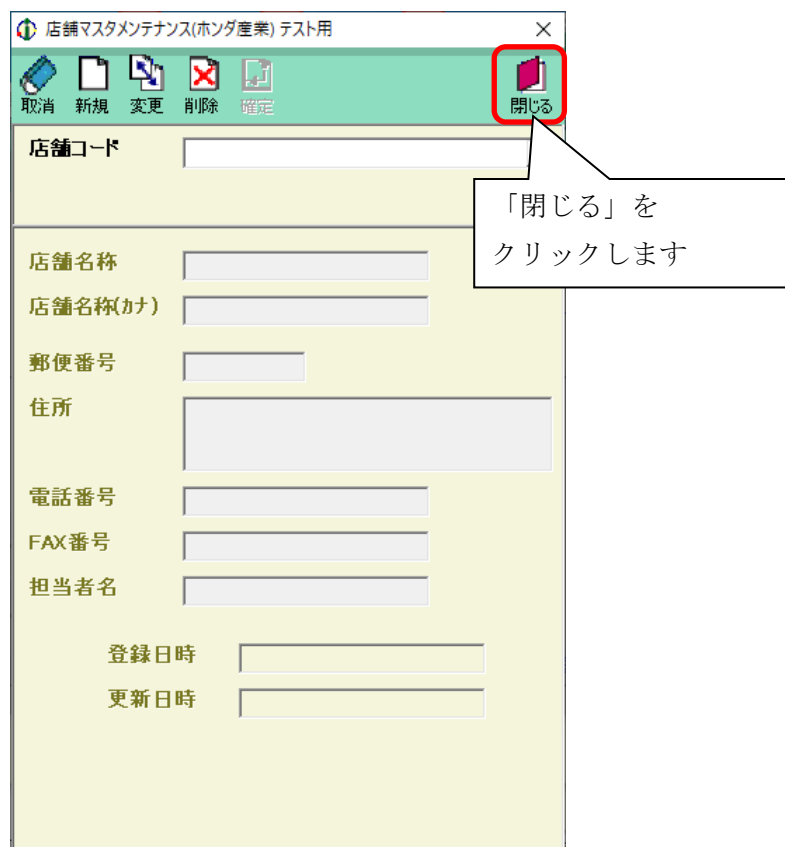
店舗名称(カナ): J2モリヤ

郵便番号:

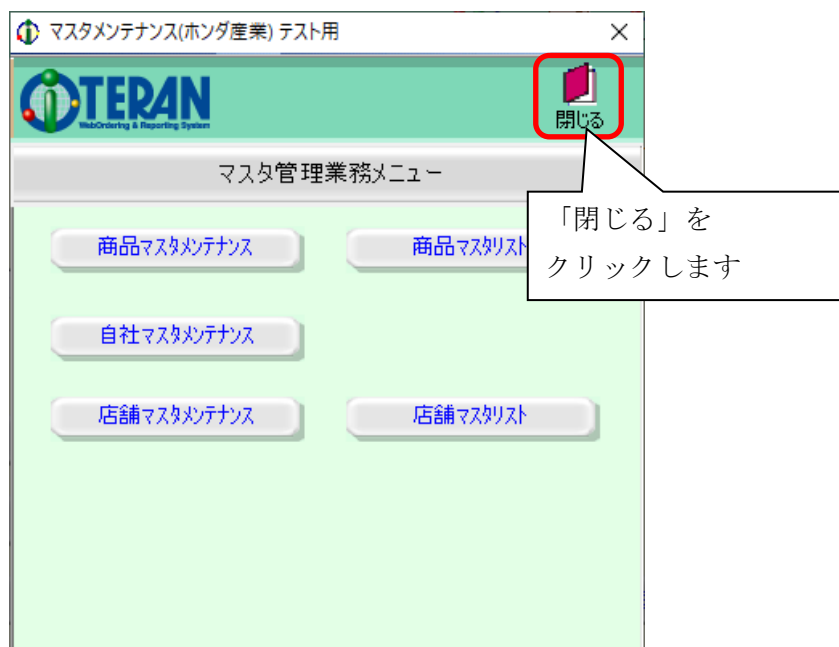
登録日時:

更新日時:

(5) 「閉じる」 ボタンをクリックします



(6) 「閉じる」 ボタンをクリックします



(7) 「閉じる」ボタンをクリックし、iTERAN を終了します



⑥テスト用商品マスタの登録

WEB からダウンロードした商品マスタ登録ツールを用いて、iTERAN に商品マスタの登録を行います。
商品マスタを登録することで、オンライン受信した受注データの原単価の保管、電話受注データ入力画面でのデータ入力が行えるようになります

※商品マスタ登録していない商品の受注データをオンライン受信した場合、該当商品の原単価が 0 円と
なってしまいますのでご注意ください

※テスト用商品マスタ用の入力ファイルはパターンファイル登録時にダウンロードし解凍した
フォルダ内にあります

(1) 以下の URL から商品マスタ登録ツールをダウンロードしてください

<http://www.iteran.jp/download/honda/hondaMasterEntryTool.exe>

※ダウンロードした商品マスタ登録ツールは自己解凍、自動実行型の EXE ファイルです。

注意事項

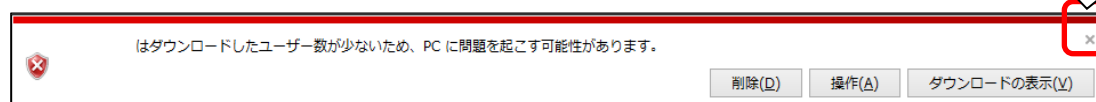
ダウンロード時に以下のメッセージが表示されることがあります。

「×」ボタンをクリックしメッセージを閉じてください。

※OS／セキュリティレベルによっては表示されない場合もあります。

また、OS、環境により表示されるメッセージが異なる場合があります。

◆表示メッセージ 1



◆表示メッセージ 2



(2) 商品マスタ登録ツールを起動します

ダウンロードした「hondaMasterEntryTool.exe」をダブルクリックで実行します

※自己解凍し、自動実行されます。

(3) テスト用商品マスタを登録します

i 登録する利用会社を選択します

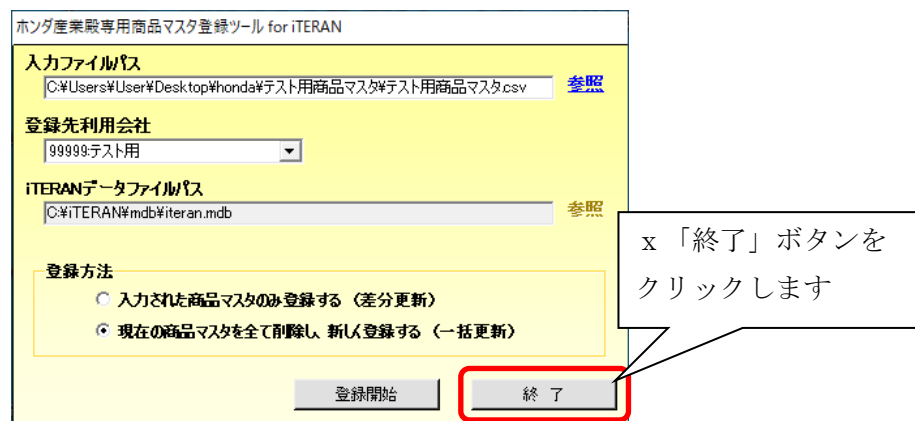
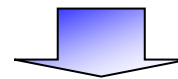
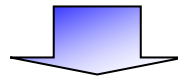
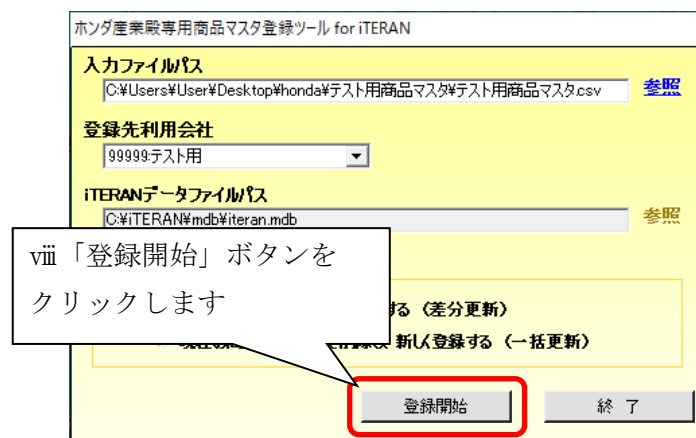
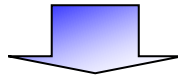
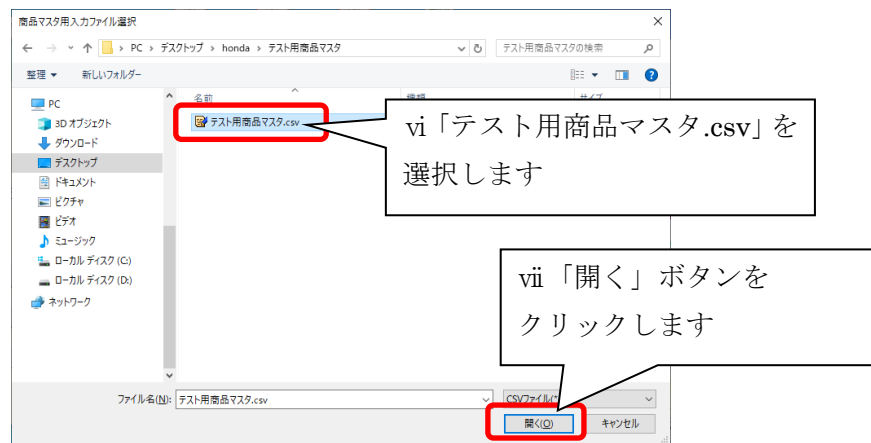
★iTERANのインストールパスを変更した場合は、インストールしたパス内の『¥mdb¥iteran.mdb』を選択してください
※変更していない場合は、変更する必要はありません

ii 登録方法は
「現在の商品マスタを全て削除し、新しく登録する（一括更新）」を選択してください。

iii「参照」をクリックします

iv パターンファイル登録時にダウンロードしたフォルダを選択

v「テスト用商品マスタ」フォルダをダブルクリックします



【受注データ受信／電話・FAX 受注データ入力テスト】

テスト用の受注データをセット後、オンライン受信し、iTERANに取り込みます
必要があれば、電話・FAX 受注データを iTERAN に入力し、伝票を発行します

① 受注データ受信

オンラインで受注データの受信を行います

※オンラインで受信した受注データに関しては仕入伝票の発行は行いません

商品配送時には、仕入伝票の代わりに送り状（入荷予定業務内で発行可能）を商品に添付してください

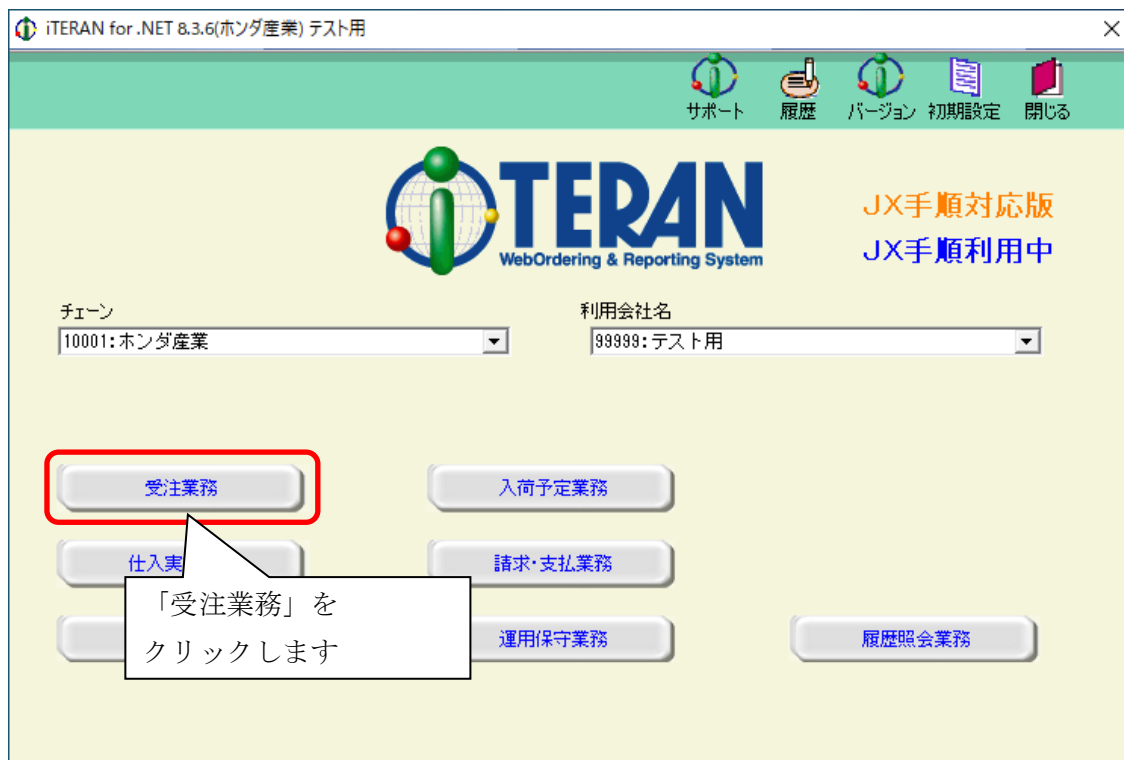
(1) iTERAN を起動します

デスクトップの iTERAN/AE アイコンをダブルクリックし、iTERAN を起動してください

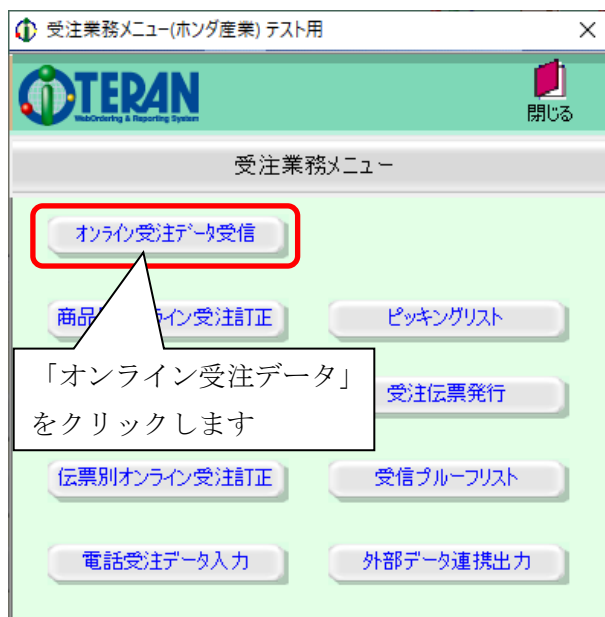


iTERAN/AE アイコン

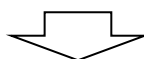
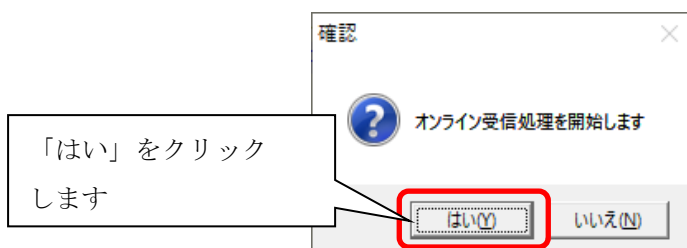
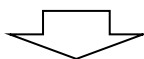
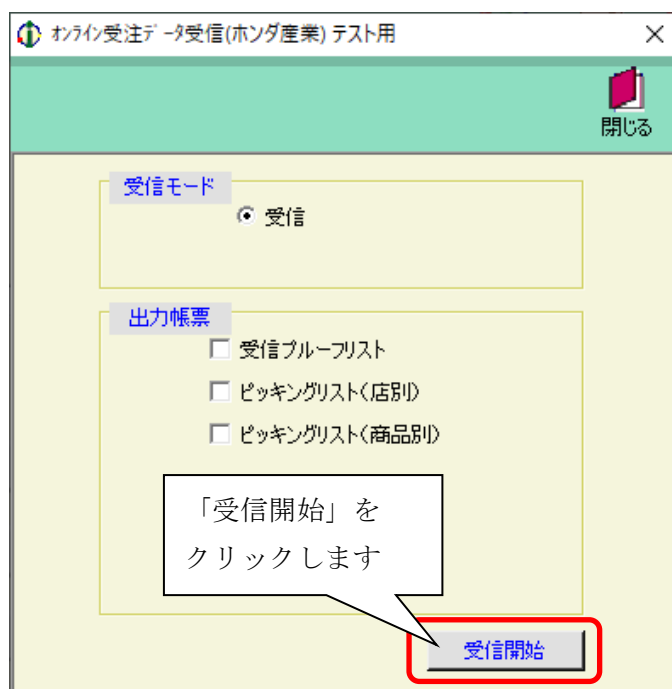
(2) 「受注業務」を開きます

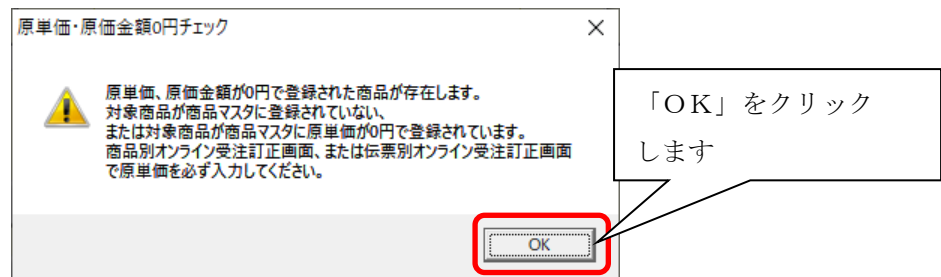


(3) 「オンライン受注データ受信」を開きます

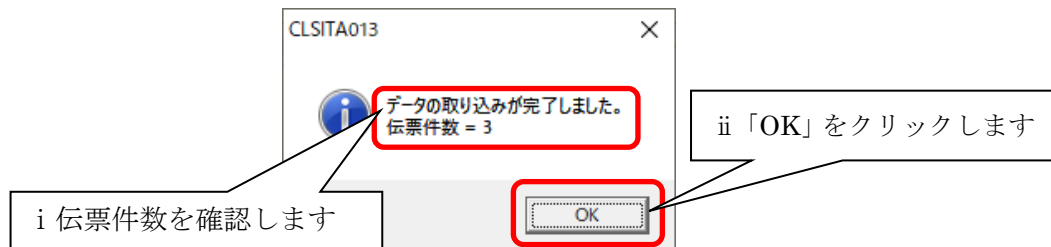


(4) テスト受注データをオンライン受信し、iTERANに取り込みます

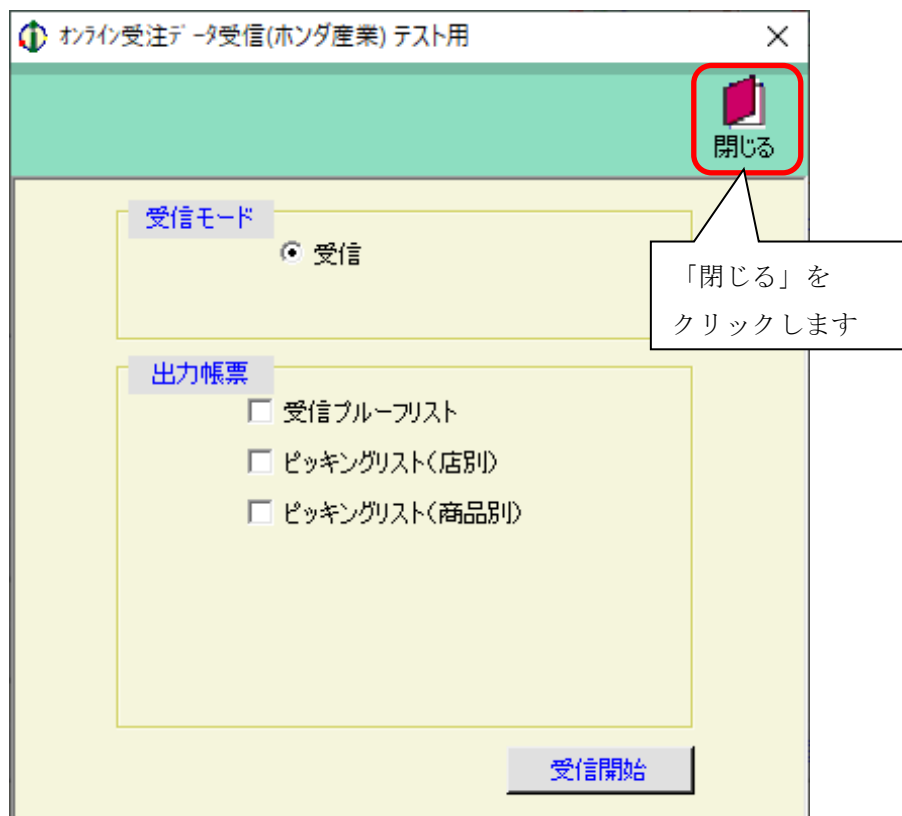




(5) 受注データ受信結果を確認し、受信結果を結果用紙に記入してください



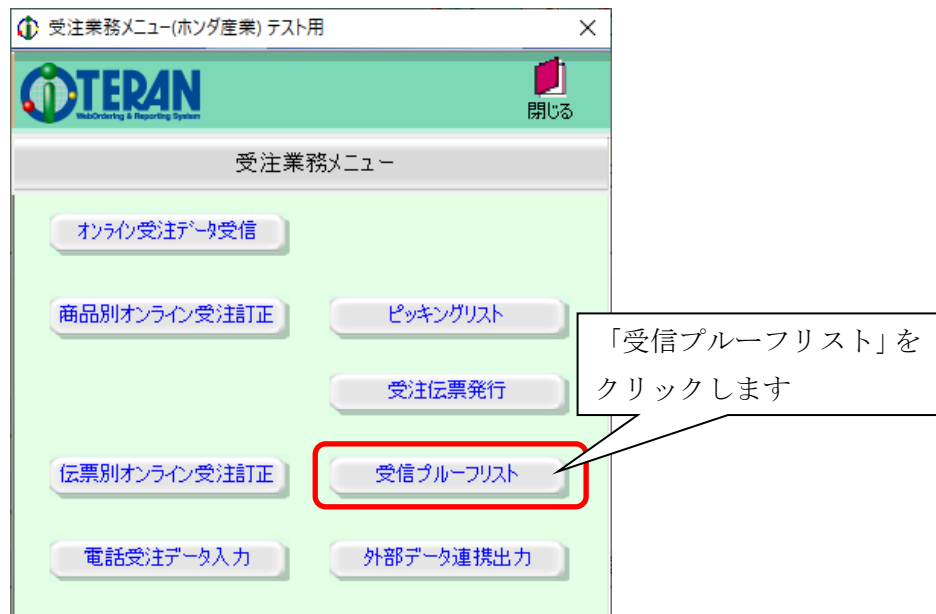
(6) 「オンライン受注データ受信」を閉じます



②受信ブルーフリスト印刷

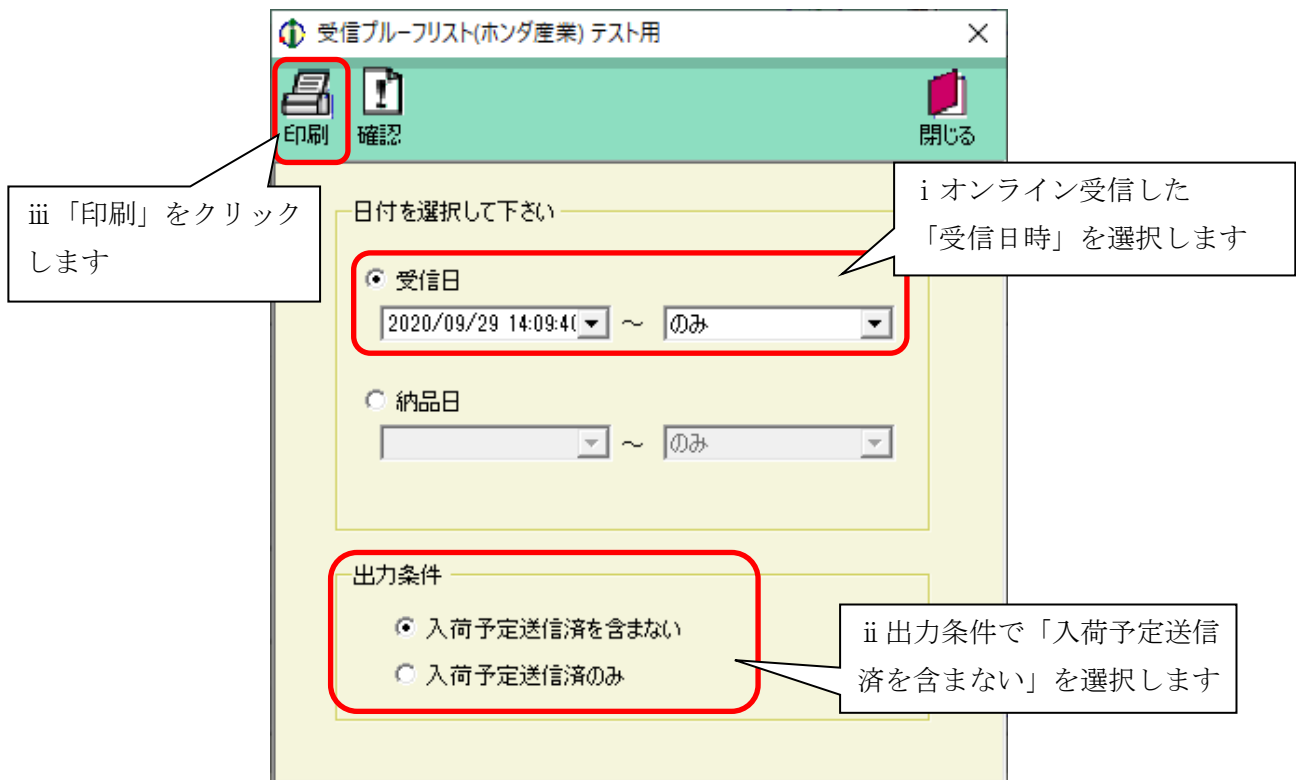
受信ブルーフリストはオンラインで受信したデータの確認に用いる帳票です
受信した受注データの確認用控えとしてご利用ください

(1) 「受信ブルーフリスト」を開きます

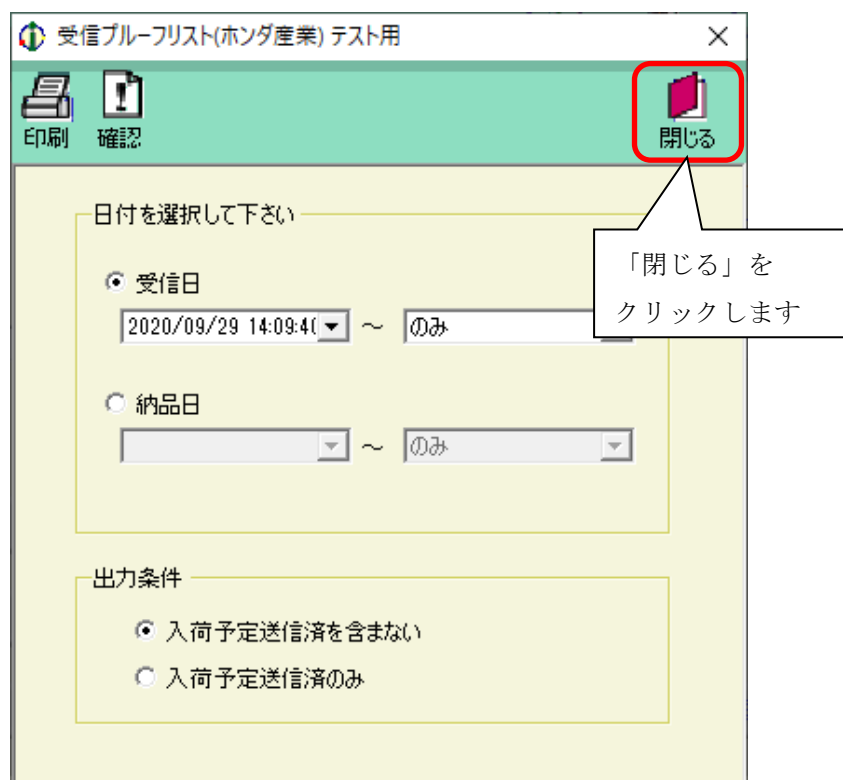


(2) 条件を指定し、受信ブルーフリストを印刷します

※印刷結果を結果用紙に記入してください



(3) 「受信プルーフリスト」を閉じます



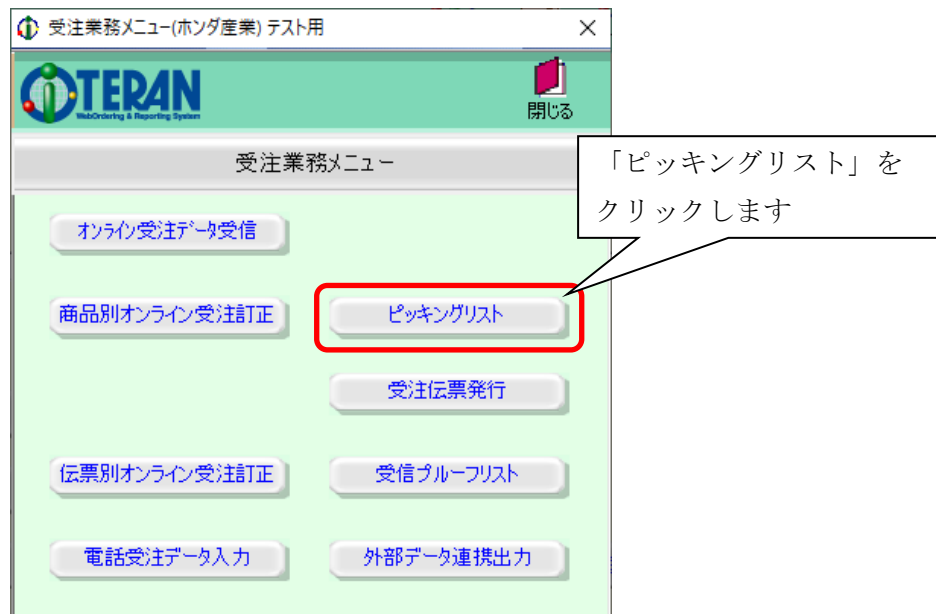
③ ピッキングリスト印刷

ピッキングリストは商品をピッキングする際に使用します

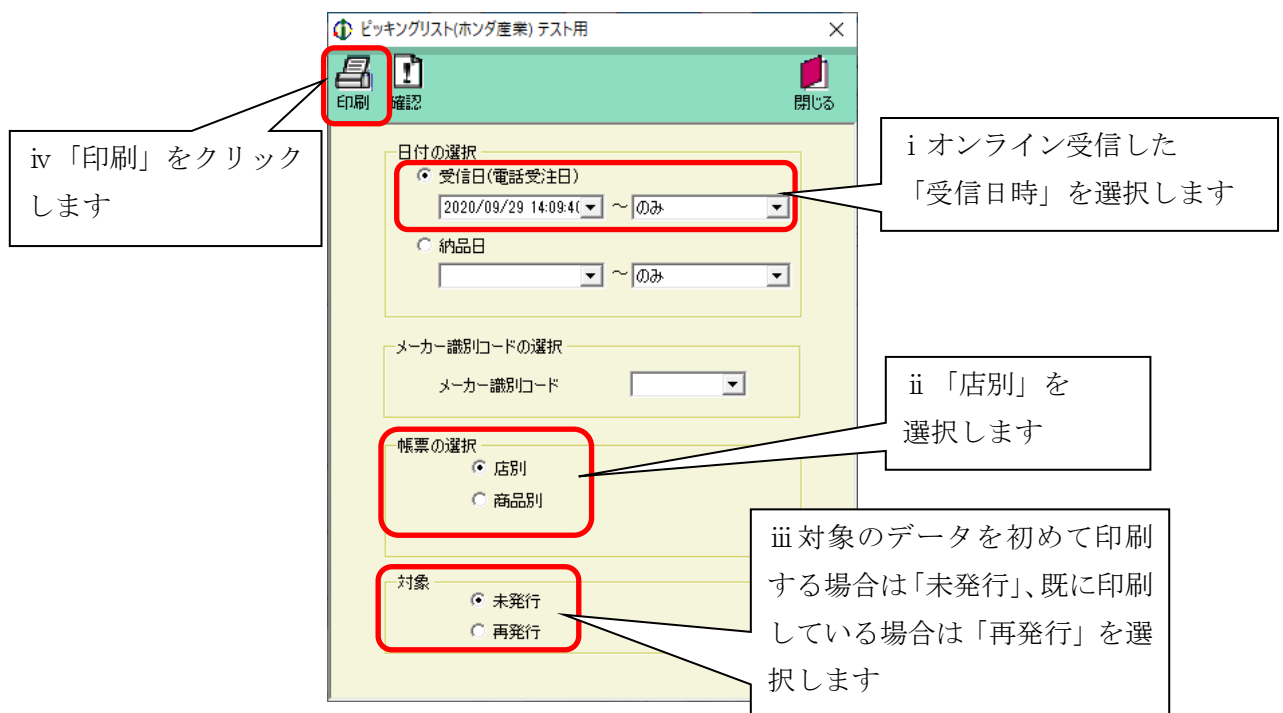
iTERAN から発行できるピッキングリストは下記の２種類がありますので、運用に最適な帳票を各取引先様にて選択して頂きご利用ください

- ・ピッキングリスト（店別）：納品先店舗毎に商品、数量を出力します
- ・ピッキングリスト（商品別）：商品毎に納品先店舗に対する数量を出力します

(1) 「ピッキングリスト」を開きます



(2) 条件を指定し、ピッキングリスト（店別）を印刷します



(3) 同様にピッキングリスト（商品別）を印刷します

The screenshot shows the 'ピッキングリスト(ホンダ産業) テスト用' window. The '印刷' (Print) button is highlighted with a red box and a callout: 'iv 「印刷」をクリックします' (Click 'Print'). The '日付の選択' (Date Selection) section has '受信日(電話受注日)' selected, with a date '2020/09/29 14:09:4' and a time 'のみ' (Only) selected, highlighted with a red box and a callout: 'i オンライン受信した「受信日時」を選択します' (Select 'Received Date/Time' for online received). The 'メーカー識別コードの選択' (Manufacturer Identification Code Selection) section has a dropdown menu. The '帳票の選択' (Form Selection) section has '商品別' (By Item) selected, highlighted with a red box and a callout: 'ii 「商品別」を選択します' (Select 'By Item'). The '対象' (Target) section has '再発行' (Re-issue) selected, highlighted with a red box and a callout: 'iii 対象のデータを初めて印刷する場合は「未発行」、既に印刷している場合は「再発行」を選択します' (Select 'Unissued' for the first time printing the target data, and 'Re-issue' if already printed).

(4) 「ピッキングリスト」を閉じます

The screenshot shows the same 'ピッキングリスト(ホンダ産業) テスト用' window. The '閉じる' (Close) button is highlighted with a red box and a callout: '「閉じる」をクリックします' (Click 'Close').

※印刷された2種類のピッキングリストをご確認頂き、運用に最適な帳票を選択してください
ピッキングリストの印刷結果は、結果用紙に記入する必要はありません

④ 受注データ訂正

この機能は、オンラインで受信した受注データを変更する場合使用します。

※数量等の訂正がない場合、上記画面から訂正を行う必要はありません

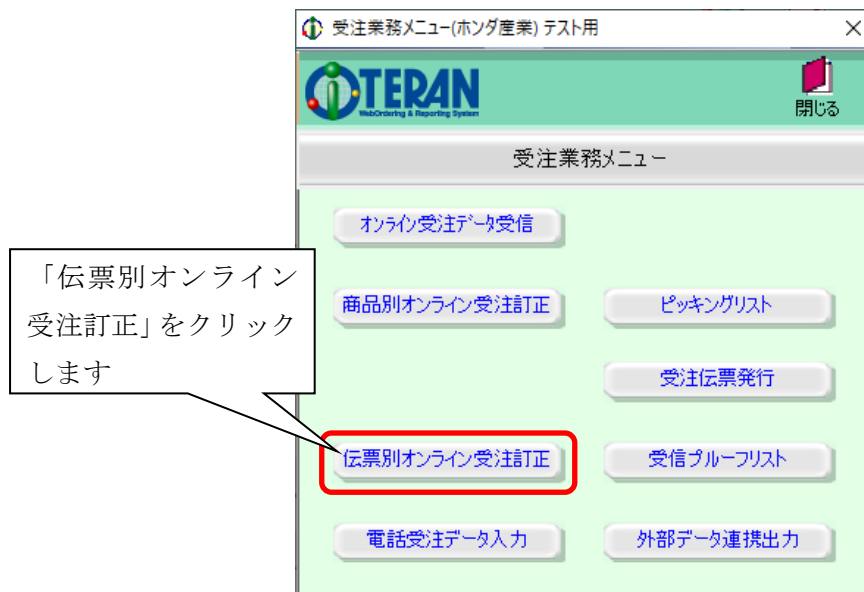
変更内容としては下記の5種類があります。

- ・ 納品予定日の変更（2008/1/15 日の納品を 2008/1/18 にする場合）
- ・ 一部欠品（発注数 10 個を 6 個に変更する場合）
- ・ 欠品（発注した商品が無い場合）
- ・ 発注キャンセル（ホンダ産業側から発注キャンセルの連絡があった場合）
- ・ 廃盤商品（発注した商品が廃盤になっている場合）

訂正方法には下記の2種類がありますが、当テストでは伝票別オンライン受注訂正画面を用いて数量等の訂正を行います

- ・ 伝票別オンライン受注訂正画面：伝票単位で数量等の訂正を行う場合に使用します
- ・ 商品別オンライン受注訂正画面：商品単位で数量等の訂正を行う場合に使用します

(1) 「伝票別オンライン受注訂正」を開きます



(2) 訂正対象の伝票（１つ目）を選択します

伝票別オンライン受注訂正(ホン)

戻る 一覧 確定 開じる

検索条件
 納品予定日 2008/01/15 仕入伝票番号 0000001 店舗コード 0301:J2アラカワキ

伝票ヘッダ

店舗コード／名称	発注日	発注No.	荷降場所コード	メーカー識別コード
0301:J2アラカワキ	2008/01/10	9907701	0	
0001	2008/01/15	0	2008/01/15	コメント

伝票明細

商品コード／商品名	入数	ケース数	訂正数	原単価	売単価	納品情報区分
商品コード区分	規格	受注残数	発注数	原価金額	売価金額	残数納品予定日
1111111111101	テストウビンメイ1	1	5	5.00	100	00:通常納品
J	テストキカ1		0.00	5.00	750	0
1111111111102	テストウビンメイ2	2	5	10.00	200	00:通常納品
J	テストキカ2		0.00	10.00	2,500	0
1111111111103	テストウビンメイ3	3	5	15.00	300	00:通常納品
J	テストキカ3		0.00	15.00	4,500	0
1111111111104	テストウビンメイ4	4	5	20.00	400	00:通常納品
J	テストキカ4		0.00	20.00	9,000	0
1111111111105	テストウビンメイ5	5	5	25.00	500	00:通常納品
J	テストキカ5		0.00	25.00	12,500	0
1111111111199	テストウビンメイ99	9	5	45.00	0	00:通常納品
J	テストキカ99		0.00	45.00	2,475	0

訂正後数量合計 0 訂正後原価金額合計 0 訂正後売価金額合計 0

i 「検索条件」で以下の値を選択します
 納品予定日：2008/01/15
 仕入伝票番号：0000001
 店舗コード：0301:J2 アラカワキ

ii 「一覧」をクリックします

(3) 受注データを下記に従って訂正します

伝票別オンライン受注訂正(ホン産業) テスト用

戻る 一覧 確定 開じる

検索条件
 納品予定日 2008/01/15 仕入伝票番号 0000001 店舗コード 0301:J2アラカワキ

伝票ヘッダ

店舗コード／名称	発注日	発注No.	荷降場所コード	メーカー識別コード
0301:J2アラカワキ	2008/01/10	9907701	0	
0001	2008/01/15	0	2008/01/15	コメント

伝票明細

商品コード／商品名	入数	行	ケース数	訂正数	原単価	売単価	納品情報区分
商品コード区分	規格		受注残数	発注数	原価金額	売価金額	残数納品予定日
1111111111101	テストウビンメイ1	1	5	5.00	100	150	00:通常納品
J	テストキカ1		0.00	5.00	500	750	0
1111111111102	テストウビンメイ2	2	5	10.00	200	250	00:通常納品
J	テストキカ2		0.00	10.00	2,000	2,500	0
1111111111103	テストウビンメイ3	3	5	15.00	300	350	00:通常納品
J	テストキカ3		0.00	15.00	4,500	5,250	0
1111111111104	テストウビンメイ4	4	5	20.00	400	450	00:通常納品
J	テストキカ4		0.00	20.00	8,000	9,000	0
1111111111105	テストウビンメイ5	5	5	25.00	500	550	00:通常納品
J	テストキカ5		0.00	25.00	12,500	13,750	0
1111111111199	テストウビンメイ99	9	5	45.00	0	55	00:通常納品
J	テストキカ99		0.00	45.00	0	2,475	0

訂正後数量合計 120 訂正後原価金額合計 27,500 訂正後売価金額合計 33,725

※以下のように訂正します（①～④全ての訂正を行ってください）

①納品日が 2008/01/15 に出来ないため、2008/01/18 に変更

（納品日が変更になるため出荷日も変更になる）

②2行目の商品が10個の発注に対して5個しか納品が出来ない

③4行目の商品が欠品

④6行目の商品が商品マスタに登録されてなかったので、原単価を入力

（原単価がゼロになる場合は、商品マスタに対照商品が登録されていません）

入力内容

◆伝票ヘッダ部

「納品予定日」 : 2008/01/15 ⇒ 2008/01/18 （①の修正）

「納品予定時刻」 : 0 ⇒ 1200 （納品予定時刻が分かる場合入力して下さい。0でも問題ありません）

「出荷日」 : 2008/01/15 ⇒ 2008/01/17 （①の修正）

◆伝票明細部

【2行目】

「訂正数」 : 10 ⇒ 5 （②の修正）

「納品情報区分」 : 00（通常納品） ※一部欠品の場合は「通常納品」で問題ありません

【4行目】

「訂正数」 : 20 ⇒ 0 （③の修正）

「納品情報区分」 : 00（通常納品） ⇒ 04（完全欠品）

【6行目】

「原単価」 : 0 ⇒ 50 （④の修正）

（4）訂正を確定します

伝票別オンライン受注訂正(ホンダ産業)テスト用

戻る 一覧 **確定** 閉じる

「確定」をクリック
します

検索条件
納品予定日 2008/01/15 仕入伝票番号 0000001 店舗コード 0301:J2アラカワオキ

伝票ヘッダ

店舗コード/名称	発注日	発注No.	荷降場所コード	メーカー識別コード
0301:J2アラカワオキ	2008/01/10	9907701	0	
0001 0002 1:定番	2008/01/18	1200	2008/01/17	コメント

伝票明細

商品コード/商品名	入数	行	ケース数	訂正数	原単価	売単価	納品情報区分	
商品コード区分	規格		受注残数	発注数	原価金額	売価金額	残数納品予定日	
111111111101	テストウビンメイ1	1	5	5.00	100	150	00:通常納品	
J	テストキカ1		0.00	5.00	500	750	0	
111111111102	テストウビンメイ2	2	3	5.00	200	250	00:通常納品	
J	テストキカ2		0.00	10.00	1,000	1,250	0	
111111111103	テストウビンメイ3	3	5	15.00	300	350	00:通常納品	
J	テストキカ3		0.00	15.00	4,500	5,250	0	
111111111104	テストウビンメイ4	4	0	0.00	400	450	04:完全欠品	
J	テストキカ4		0.00	20.00	0	0	0	
111111111105	テストウビンメイ5	5	5	25.00	500	550	00:通常納品	
J	テストキカ5		0.00	25.00	12,500	13,750	0	
111111111199	テストウビンメイ99	9	5	45.00	50	55	00:通常納品	
J	テストキカ99		0.00	45.00	2,250	2,475	0	
訂正後数量合計		95	訂正後原価金額合計		20,750	訂正後売価金額合計		23,475

(5) 訂正対象の伝票（２つ目）を選択します

伝票別オンライン受注訂正

戻る 一覧 確定 開じる

ii 「一覧」をクリック
します

検索条件
納品予定日 2008/01/16 仕入伝票番号 0000003 店舗コード 0302-J2モリヤ

伝票ヘッダ

店舗コード／名称	発注日	発注No.	荷降場所コード	メーカー識別コード
部門コード 項目コード 特売区分	納品予定日	納品予定時刻	出荷日	備考欄
	2008/01/16			

i 「検索条件」で以下の値を選択します
納品予定日：2008/01/16
仕入伝票番号：0000003
店舗コード：0302-J2 モリヤ

伝票明細

商品コード／商品名	入数	ケース数	訂正数	原単価	売単価	納品情報区分
商品コード区分 規格		受注残数	発注数	原価金額	売価金額	残数納品予定日
	0.00	0.00	0	0	0	
	0	0.00	0	0	0	
	0.00	0.00	0	0	0	
	0	0.00	0	0	0	
	0.00	0.00	0	0	0	
	0	0.00	0	0	0	
	0.00	0.00	0	0	0	
	0	0.00	0	0	0	
	0.00	0.00	0	0	0	

訂正後数量合計 0 訂正後原価金額合計 0 訂正後売価金額合計 0

(6) 受注データを下記に従って訂正します

伝票別オンライン受注訂正(ホンダ産業) テスト用

戻る 一覧 確定 開じる

検索条件
納品予定日 2008/01/16 仕入伝票番号 0000003 店舗コード 0302-J2モリヤ

伝票ヘッダ

店舗コード／名称	発注日	発注No.	荷降場所コード	メーカー識別コード
部門コード 項目コード 特売区分	納品予定日	納品予定時刻	出荷日	備考欄
0302-J2モリヤ	2008/01/11	9909001	0	
0001 0002 1:定番	2008/01/16	0	2008/01/16	コスト

伝票明細

商品コード／商品名	入数	行	ケース数	訂正数	原単価	売単価	納品情報区分
商品コード区分 規格			受注残数	発注数	原価金額	売価金額	残数納品予定日
1111111111101:テストシャウペンメイ1	1	1	5	5.00	100	150	00:通常納品
J テストキカ1			0.00	5.00	500	750	0
1111111111102:テストシャウペンメイ2	2	2	5	10.00	200	250	00:通常納品
J テストキカ2			0.00	10.00	2,000	2,500	0
1111111111103:テストシャウペンメイ3	3	3	5	15.00	300	350	00:通常納品
J テストキカ3			0.00	15.00	4,500	5,250	0

訂正後数量合計 30 訂正後原価金額合計 7,000 訂正後売価金額合計 8,500

※以下のように訂正します

① 1行目の商品は、ホンダ産業から「発注キャンセル」になった。

② 2行目の商品は、廃盤商品になっていた。

◆伝票ヘッダ部

訂正なし

◆伝票明細部

【1行目】

「訂正数」 : 5 ⇒ 0 ※発注キャンセルなので数量はゼロをセットする

「納品情報区分」 : 00 (通常納品) ⇒ 02 (取消)

※発注キャンセルの場合は「取消」をセットして下さい。

【2行目】

「訂正数」 : 10 ⇒ 0

「納品情報区分」 : 00 (通常納品) ⇒ 03 (廃盤商品)

(7) 訂正を確定します

伝票別オンライン受注訂正(ホンダ)

「確定」をクリック
します

戻る 一覧 確定 開じる

検索条件

納品予定日 2008/01/16 仕入伝票番号 0000003 店舗コード 0302-J2モリヤ

伝票ヘッダ

店舗コード/名称			発注日	発注No.		荷降場所コード	メーカー識別コード
部門コード	項目コード	特売区分	納品予定日	納品予定時刻	出荷日		備考欄
0302-J2モリヤ			2008/01/11	9909001		0	
0001	0002	1:定番	2008/01/16	0	2008/01/16		コメント

伝票明細

商品コード/商品名			入数	行	ケース数	訂正数	原単価	売単価	納品情報区分
商品コード区分	規格				受注残数	発注数	原価金額	売価金額	残数納品予定日
11111111111101	テストショウヒメ1		1	1	0	0.00	100	150	02:取消
J	テストキカ1				0.00	5.00	0	0	0
11111111111102	テストショウヒメ2		2	2	0	0.00	200	250	03:廃盤商品
J	テストキカ2				0.00	10.00	0	0	0
11111111111103	テストショウヒメ3		3	3	5	15.00	300	350	00:通常納品
J	テストキカ3				0.00	15.00	4,500	5,250	0

訂正後数量合計 15 訂正後原価金額合計 4,500 訂正後売価金額合計 5,250

(8) 「伝票別オンライン受注訂正」を閉じます

『実際運用時の注意事項』

1. 「納品予定日」「納品予定時刻」「出荷日」は伝票単位でのみ訂正が可能です
2. 「納品予定時刻」は分かる場合のみ入力してください
3. 「納品情報区分」が「02: 取消」「03: 廃盤商品」「04: 完全欠品」の場合は、必ず訂正数を0にしてください
4. 商品マスタ登録していない商品の受注データを受信した場合、該当商品の原単価は0となってしまうので、必ず伝票別オンライン受注訂正画面、もしくは商品別オンライン受注訂正画面から原単価の訂正を行ってください

(3) 新規受注データを下記に従って入力します

電話受注データ入力(ホンダ産業) テスト用

戻る 新規 変更 削除 確定 印刷 マスタ 開じる

伝票番号
伝票番号 0000004 新規

伝票ヘッダ

店コード／名称			発注日	納品予定時刻	荷降場所コード
特売区分	部門コード	項目コード	納品日	出荷日	
0301:J2アラカワオキ			2008/01/13	1500	0
1:定番	0001	0002	2008/01/15	2008/01/14	

伝票明細

商品コード／商品名		入数	行	ケース数	数量	原単価	売単価
商品コード区分	規格					原価金額	売価金額
111111111110	テストショウビンメイ10	10	1	1	10	1,000	1,050
J	テストキカク10					10,000	10,500
111111111111	テストショウビンメイ11	11	2	1	11	1,100	1,150
J	テストキカク11					12,100	12,650
111111111112	テストショウビンメイ12	12	3	1	12	1,200	1,250
J	テストキカク12					14,400	15,000
111111111113	テストショウビンメイ13	13	4	1	13	1,300	1,350
J	テストキカク13					16,900	17,550
111111111114	テストショウビンメイ14	14	5	1	14	1,400	1,450
J	テストキカク14					19,600	20,300
111111111115	テストショウビンメイ15	15	6	1	15	1,500	1,550
J	テストキカク15					22,500	23,250
数量合計		75	原価金額合計		95,500	売価金額合計 99,250	

※伝票番号は「0000004」が自動で入力されたことを確認します

◆伝票ヘッダ部

「店コード／名称」 : 0301:J2 アラカワオキ
「特売区分」 : 1:定番
「部門コード」 : 0001 ※先頭の0も必ず入力
「項目コード」 : 0002 ※先頭の0も必ず入力
「発注日」 : 2008/01/13
「納品日」 : 2008/01/15
「納品予定時刻」 : 1500
「出荷日」 : 2008/01/14
「荷降場所コード」 : 0

◆伝票明細部

【1行目】
「商品コード／商品名」 : 111111111110:テストショウビンメイ 10
「入数」 : 10
「ケース数」 : 1
「数量」 : 10
「原単価」 : 1000
「売単価」 : 1050

◆伝票明細部

【2行目】

「商品コード／商品名」 : 1111111111111:テストショウビンメイ 11
「入数」 : 11
「ケース数」 : 1
「数量」 : 11
「原単価」 : 1100
「売単価」 : 1150

【3行目】

「商品コード／商品名」 : 1111111111112:テストショウビンメイ 12
「入数」 : 12
「ケース数」 : 1
「数量」 : 12
「原単価」 : 1200
「売単価」 : 1250

【4行目】

「商品コード／商品名」 : 1111111111113:テストショウビンメイ 13
「入数」 : 13
「ケース数」 : 1
「数量」 : 13
「原単価」 : 1300
「売単価」 : 1350

【5行目】

「商品コード／商品名」 : 1111111111114:テストショウビンメイ 14
「入数」 : 14
「ケース数」 : 1
「数量」 : 14
「原単価」 : 1400
「売単価」 : 1450

【6行目】

「商品コード／商品名」 : 1111111111115:テストショウビンメイ 15
「入数」 : 15
「ケース数」 : 1
「数量」 : 15
「原単価」 : 1500
「売単価」 : 1550

(4) 入力した受注データを保存します

電話受注データ入力(ホンダ産業) テスト用

戻る 新規 変更 削除 **確定** 印刷 マスタ 開じる

伝票番号
伝票番号 0000000

新規

伝票ヘッダ

特売区分 0301:J2アラカワ

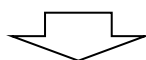
発注日 2008/01/13 納品予定時刻 1500 荷降場所コード 0

納品日 2008/01/15 出荷日 2008/01/14

1:定番 0001 0002

伝票明細

商品コード/商品名	入数	行	ケース数	数量	原単価	売単価
商品コード区分 規格					原価金額	売価金額
1111111111110:テストショウビンメイ10	10	1	1	10	1,000	1,050
J テストキカ10					10,000	10,500
1111111111111:テストショウビンメイ11	11	2	1	11	1,100	1,150
J テストキカ11					12,100	12,650
1111111111112:テストショウビンメイ12	12	3	1	12	1,200	1,250
J テストキカ12					14,400	15,000
1111111111113:テストショウビンメイ13	13	4	1	13	1,300	1,350
J テストキカ13					16,900	17,550
1111111111114:テストショウビンメイ14	14	5	1	14	1,400	1,450
J テストキカ14					19,600	20,300
1111111111115:テストショウビンメイ15	15	6	1	15	1,500	1,550
J テストキカ15					22,500	23,250
数量合計	75				原価金額合計 95,500	売価金額合計 99,250



電話受注データ入力

? 伝票を印刷しますか?

はい(Y) いいえ(N)

「いいえ」をクリックします

※伝票は後で、まとめて印刷します
ここでは、「いいえ」を選択して下さい

(5) 新規受注データ（2つ目）を作成します

電話受注データ入力(ホンダ産業) テスト用

新規 変更 削除 確定 印刷 マスタ 開じる

伝票番号

伝票ヘッダー

「新規」をクリックします

特売区分	部門コード	項目コード	発注日 納品日	納品予定時刻 出荷日	荷降場所コード
			2020/09/29		
			2020/09/29	2020/09/29	

伝票明細

商品コード／商品名			入数	行	ケース数	数量	原単価	売単価
商品コード区分	規格						原価金額	売価金額
			0		0	0	0	0
							0	0
			0		0	0	0	0
							0	0
			0		0	0	0	0
							0	0
			0		0	0	0	0
							0	0
			0		0	0	0	0
							0	0
			0		0	0	0	0
							0	0
			0		0	0	0	0
							0	0

数量合計 0 原価金額合計 0 売価金額合計 0

(6) 新規受注データ（2つ目）を下記に従って入力します

電話受注データ入力(ホンダ産業) テスト用

戻る

新規

変更

削除

確定

印刷

マスタ

閉じる

伝票番号

伝票番号

新規

伝票ヘッダ

店コード／名称			発注日	納品予定時刻	荷降場所コード
特売区分	部門コード	項目コード	納品日	出荷日	
0302-J2モリヤ			2008/01/13	0	0
1.定番	0001	0002	2008/01/14	2008/01/13	

伝票明細

商品コード／商品名		入数	行	ケース数	数量	原単価	売単価
商品コード区分	規格					原価金額	売価金額
1111111111116	テストショウビンメイ16	16	1	1	16	1,600	1,650
J	テストキカ16					25,600	26,400
1111111111117	テストショウビンメイ17	17	2	1	17	1,700	1,750
J	テストキカ17					28,900	29,750
		0	3	0	0	0	0
						0	0
		0	4	0	0	0	0
						0	0
		0	5	0	0	0	0
						0	0
		0	6	0	0	0	0
						0	0
数量合計		33				原価金額合計	54,500
						売価金額合計	56,150

※伝票番号は「0000005」が自動で入力されたことを確認します

◆伝票ヘッダ部

「店コード／名称」	: 0302:J2 モリヤ
「特売区分」	: 1:定番
「部門コード」	: 0001 <u>※先頭の0も必ず入力</u>
「項目コード」	: 0002 <u>※先頭の0も必ず入力</u>
「発注日」	: 2008/01/13
「納品日」	: 2008/01/14
「納品予定時刻」	: 0
「出荷日」	: 2008/01/13
「荷降場所コード」	: 0

◆伝票明細部

【1行目】

「商品コード／商品名」	: 1111111111116:テストショウビンメイ 16
「入数」	: 16
「ケース数」	: 1
「数量」	: 16
「原単価」	: 1600
「売単価」	: 1650

【2行目】

「商品コード／商品名」	: 1111111111117:テストショウビンメイ 17
「入数」	: 17
「ケース数」	: 1
「数量」	: 17
「原単価」	: 1700
「売単価」	: 1750

(7) 入力した受注データを保存します

電話受注データ入力(ホンダ産業) テスト用

戻る 新規 変更 削除 **確定** 印刷 マスタ 閉じる

伝票番号
伝票番号 0000005 新規

伝票ヘッダ

店コード	納品日	納品予定時刻	荷降場所コード
0302-J2モリヤ	2008/01/13	0	0
1:定番	2008/01/14	2008/01/13	

伝票明細

商品コード区分	規格	入数	行	ケース数	数量	原単価	売単価
						原価金額	売価金額
1111111111116	テストショウビンメイ16	16	1	1	16	1,600	1,650
J	テストキカ16					25,600	26,400
1111111111117	テストショウビンメイ17	17	2	1	17	1,700	1,750
J	テストキカ17					28,900	29,750
		0	3	0	0	0	0
		0	4	0	0	0	0
		0	5	0	0	0	0
		0	6	0	0	0	0
		0				0	0

数量合計 33 原価金額合計 54,500 売価金額合計 56,150

電話受注データ入力

? 伝票を印刷しますか?

はい(Y) いいえ(N)

※伝票は後で、まとめて印刷します
ここでは、「いいえ」を選択して下さい

(8) 「電話受注データ入力」を閉じます


電話受注データ入力(ホンダ産業) テスト用









「閉じる」をクリックします

伝票番号

伝票番号

伝票ヘッダ

店コード／名称			発注日	納品予定時刻	荷降場所コード
特売区分	部門コード	項目コード	納品日	出荷日	
			2020/09/29		
			2020/09/29	2020/09/29	

伝票明細

商品コード／商品名			入数	行	ケース数	数量	原単価	売単価
商品コード区分	規格						原価金額	売価金額
			0		0	0	0	0
							0	0
			0		0	0	0	0
							0	0
			0		0	0	0	0
							0	0
			0		0	0	0	0
							0	0
			0		0	0	0	0
							0	0
			0		0	0	0	0
							0	0
			0		0	0	0	0
							0	0
			0		0	0	0	0
							0	0
			0		0	0	0	0
							0	0

数量合計 0
原価金額合計 0
売価金額合計 0

(9) 「受注伝票発行」を開きます

受注業務メニュー(ホンダ産業) テスト用

TERAN
WebOrdering & Reporting System

閉じる

受注業務メニュー

オンライン受注データ受信

商品別オンライン受注訂正

ピッキングリスト

受注伝票発行

伝票別オンライン受注訂正

受信ブルーリスト

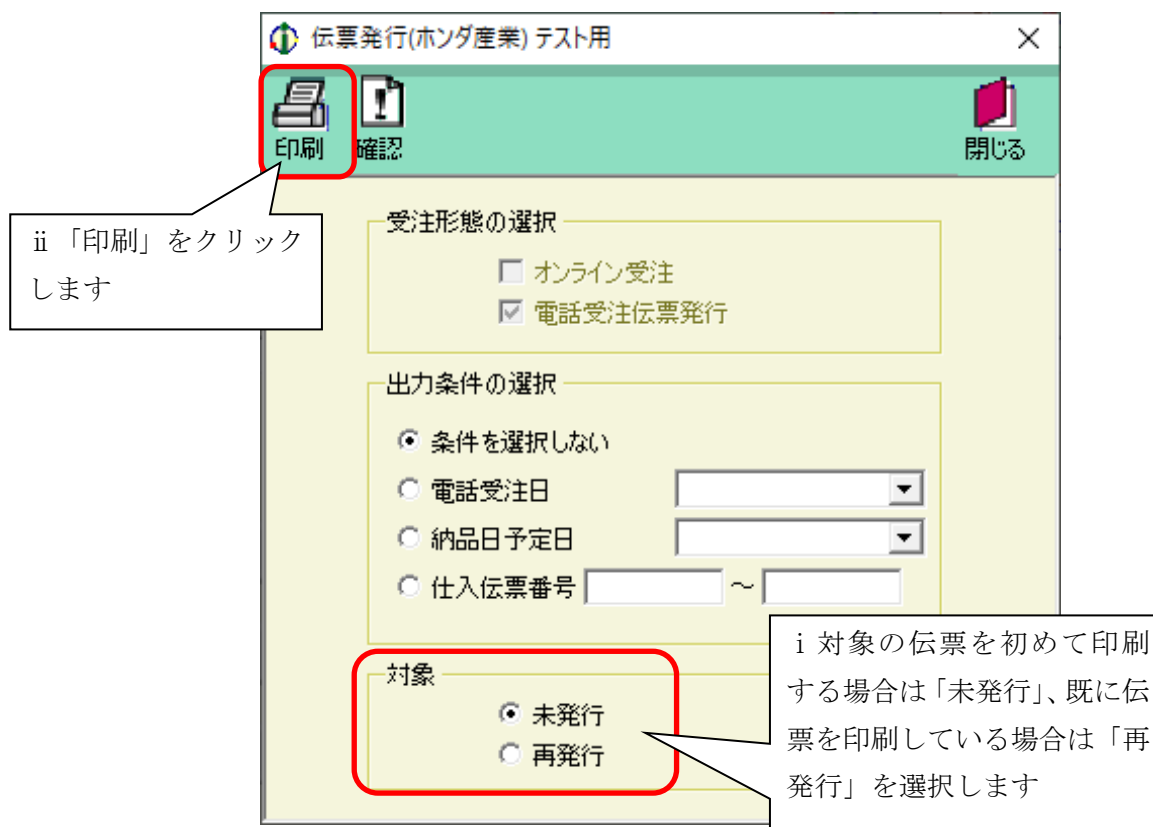
電話受注データ入力

外部データ連携出力

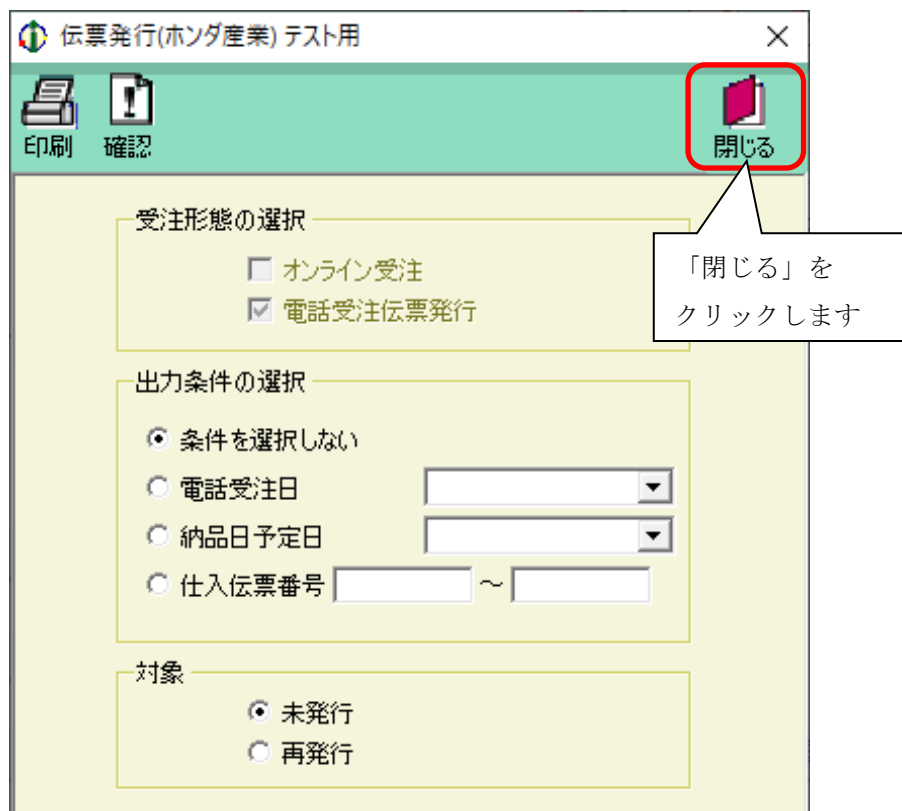
「受注伝票発行」をクリックします

(10) 条件を指定し、伝票を印刷します

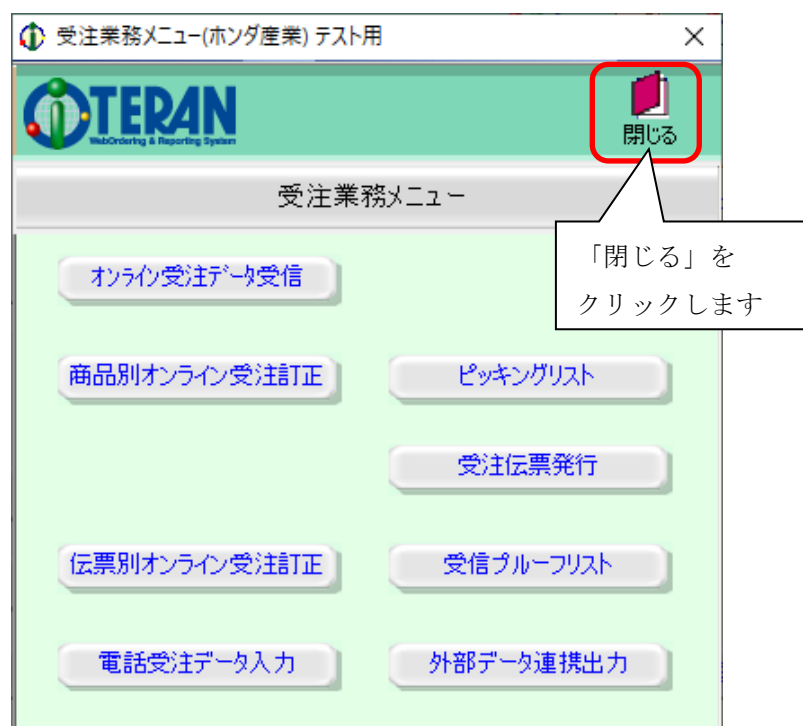
※印刷結果を結果用紙に記入してください



(11) 「伝票発行」を閉じます



(12) 「受注業務メニュー」を閉じます



【入荷予定データ確定／送信テスト】

ホンダ産業殿へ入荷予定データを送信します

商品配送時に必要な送り状等の帳票を印刷します

①入荷予定データ確定

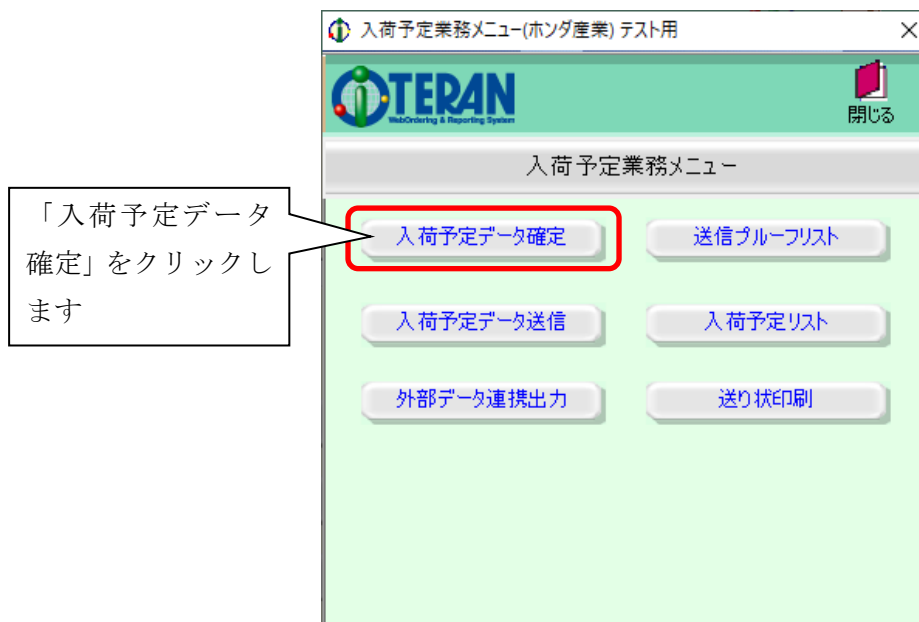
入荷予定データの確定を行います

※入荷予定データを確定しないと送信できませんので、送信対象のデータは必ず下記の手順で確定してください

(1) 「入荷予定業務」を開きます



(2) 「入荷予定データ確定」を開きます



(3) 確定対象の入荷予定データを表示します

※確定処理は店舗毎に行っていきます。

ii 「一覧」をクリックします

i 「検索条件」で以下の値を選択します
メーカー識別コード：指定なし
納品予定日：2008/01/15
店コード：0301:J2 アラカワオキ
納品予定時刻：設定なし
出荷日：2008/01/15
荷降場所コード：0
※本番運用の場合は、店舗コードと納品予定日 or 出荷日を指定すれば OK です

(4) 入荷予定データを確定します

iii 「確定」をクリックします

i 「補足情報」に以下の値を入力します
出荷総箱数：2
輸送手段：01:自社便
※出荷総箱数は、不明の場合は0でも問題ありません。運送手段は、自社便の場合は01、路線便（ヤマト or 佐川）の場合は02を指定してください

ii チェックを入れます

(5) 上記と同様に以下の入荷予定データの確定を行います

- ・ i .以下の「検索条件」を選択し、「一覧」をクリックします

◆検索条件

「メーカー識別コード」 : 指定なし
「納品予定日」 : 2008/01/18
「店コード」 : 0301: J2 アカリヤ
「納品予定時刻」 : 12:00
「出荷日」 : 2008/01/17
「荷降場所コード」 : 設定なし

- ・ ii .「補足情報」に以下の値を入力し、表示されたデータのチェックボックスにチェックを入れます

◆補足情報入力値

「出荷総箱数」 : 0
「運送手段」 : 02:運送会社

- ・ iii .「確定」をクリックします

(6) 上記と同様に以下の入荷予定データの確定を行います

- ・ i .以下の「検索条件」を選択し、「一覧」をクリックします

◆検索条件

「メーカー識別コード」 : 指定なし
「納品予定日」 : 2008/01/16
「店コード」 : 0302: J2 モリヤ
「納品予定時刻」 : 設定なし
「出荷日」 : 2008/01/16
「荷降場所コード」 : 0

- ・ ii .「補足情報」に以下の値を入力し、表示されたデータのチェックボックスにチェックを入れます

◆補足情報入力値

「出荷総箱数」 : 1
「運送手段」 : 02:運送会社

- ・ iii .「確定」をクリックします

(7) 「入荷予定データ確定」を閉じます

入荷予定データ作成(ホンダ産業) テスト用

戻る 一覧 全選 確定

検索条件

☒ 未確定データ
☐ 確定済みデータ

メーカーコード: 指定なし 納品予定日:
納品予定時刻: 出荷日:

補足情報

出荷総箱数: 運送手段:

明細

チェック	発注No.	仕入伝票番号	特売区分	部門コード	項目コード	備考	原価金額合計
------	-------	--------	------	-------	-------	----	--------

『実際運用時の注意事項』

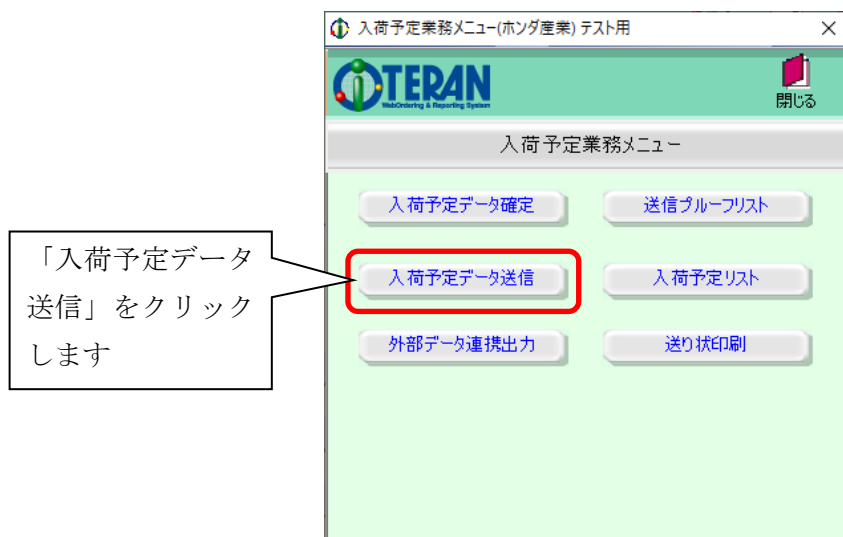
1. 「出荷総箱数」は分かる場合のみ入力してください
2. 「運送手段」は必ず選択してください

自社の場合は 01、路線便（ヤマト or 佐川）の場合は 02 を指定してください

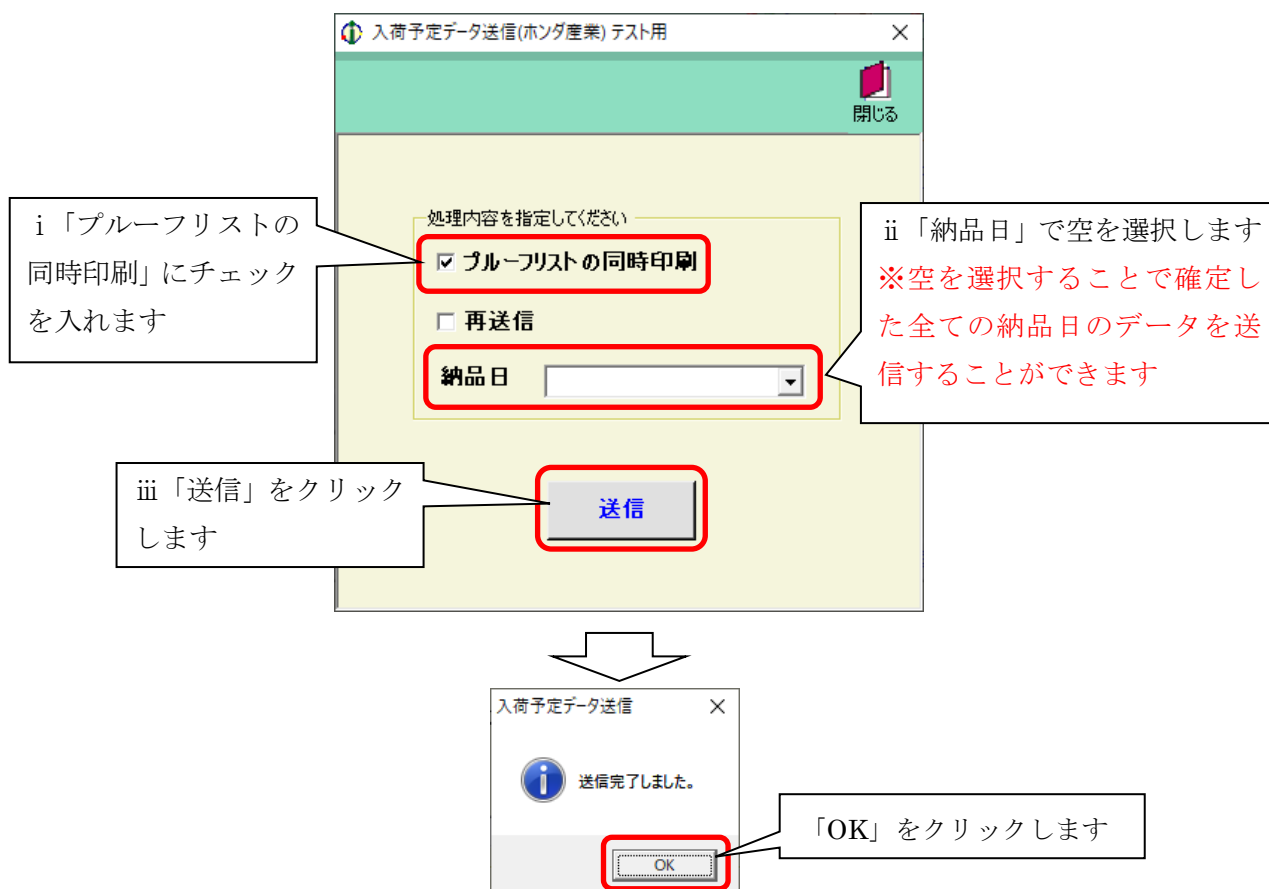
② 入荷予定データ送信

入荷予定データ確定画面にて確定したデータを、ホンダ産業殿へ送信します
送信ブルーリストは送信した入荷予定データの確認用控えとしてご利用ください

(1) 「入荷予定データ送信」を開きます



(2) 入荷予定データの送信、送信後に送信ブルーリストを印刷します



※ 「OK」 クリック後に印刷される送信ブルーリストを確認し、印刷結果を結果用紙に記入してください

(3) 「入荷予定データ送信」を閉じます

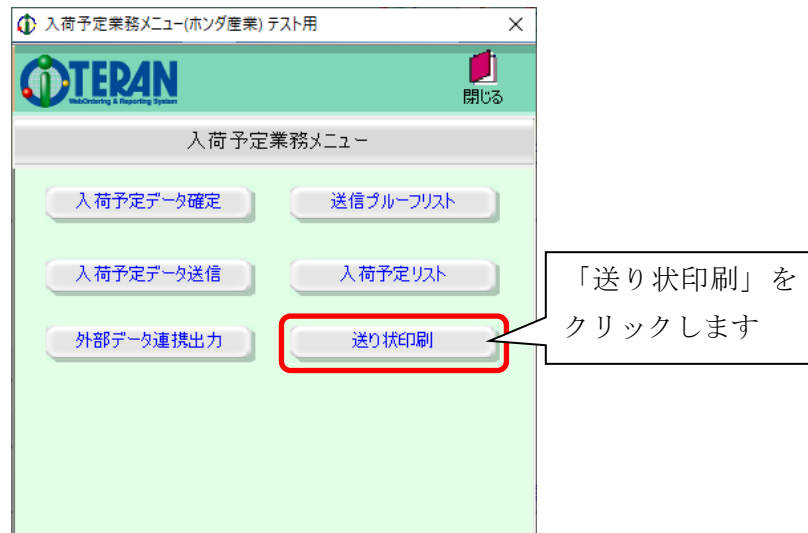


③送り状印刷

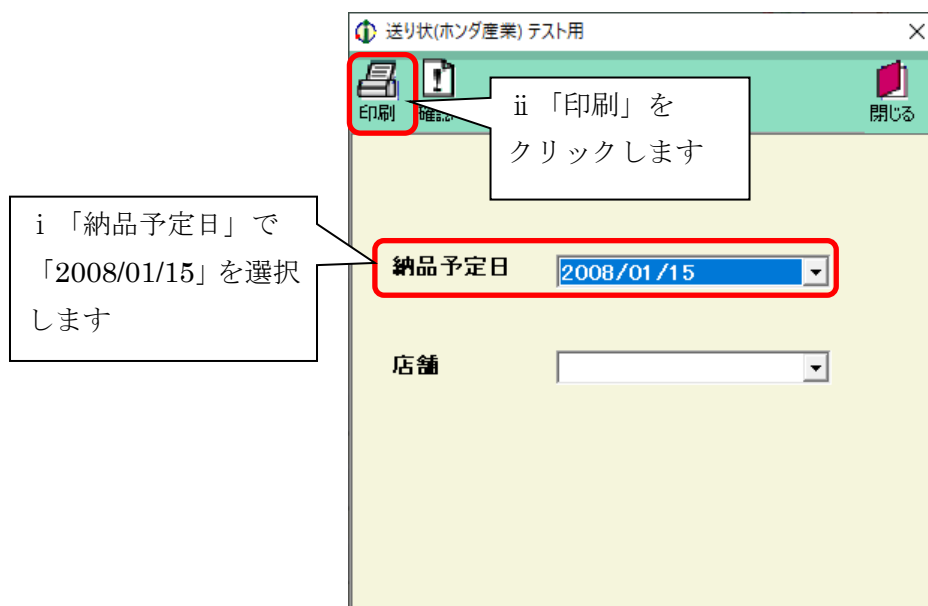
送り状は商品配送時に商品に添付して配送します

※オンラインで受信した受注データの商品配送時には仕入伝票の代わりに送り状を利用します

(1) 「送り状印刷」を開きます



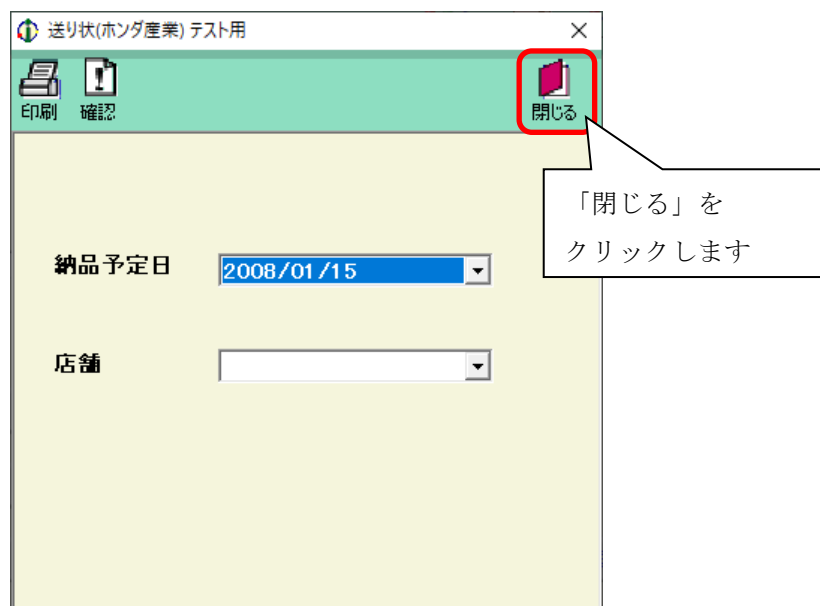
(2) 条件を指定し、送り状を印刷します



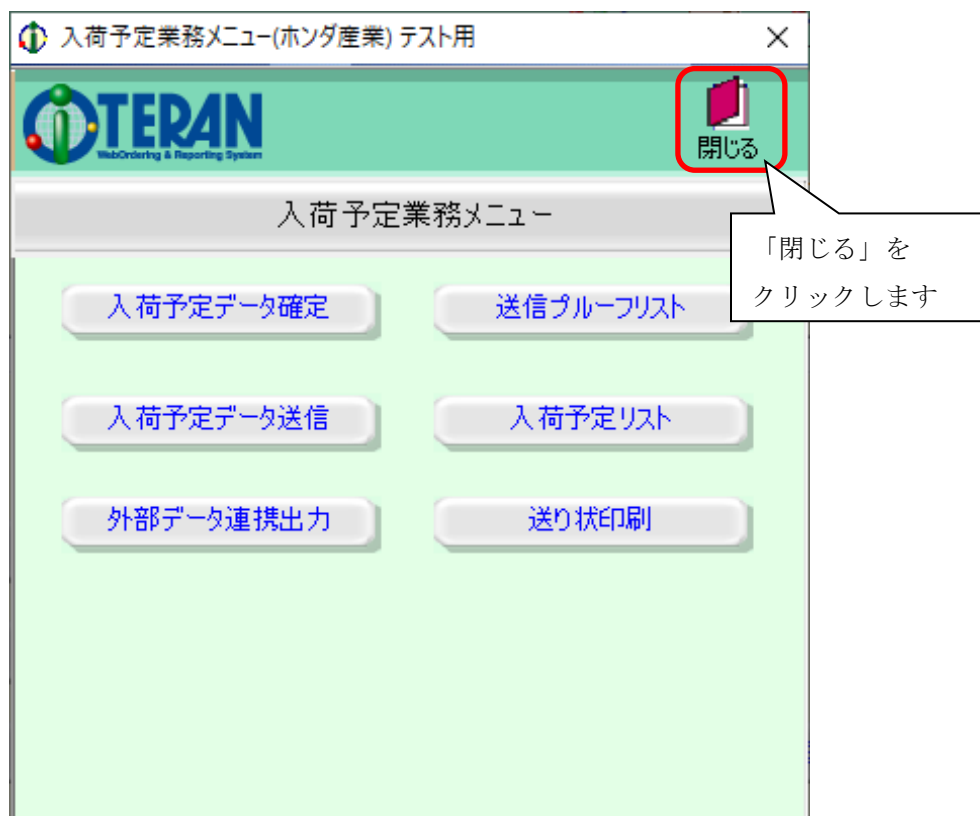
※印刷された送り状をご確認ください

送り状の印刷結果は、結果用紙に記入する必要はありません

(3) 「送り状印刷」を閉じます



(4) 「入荷予定業務メニュー」を閉じます



【仕入実績データ受信テスト】

ホンダ産業殿からの仕入実績データをオンライン受信し、iTERANに取り込みます
送信した入荷予定データと受信した仕入実績データとの突き合わせ結果を参照することができます

①仕入実績データ受信

オンラインで仕入実績データの受信を行います

受信日単位、検収日単位で送信した入荷予定データと受信した仕入実績データの突き合わせ結果を確認する場合は、以下の方法にて確認ができます

- ・受信日単位：差異リストにて確認してください
- ・検収日単位：差異リスト、もしくは仕入実績照会画面にて確認してください

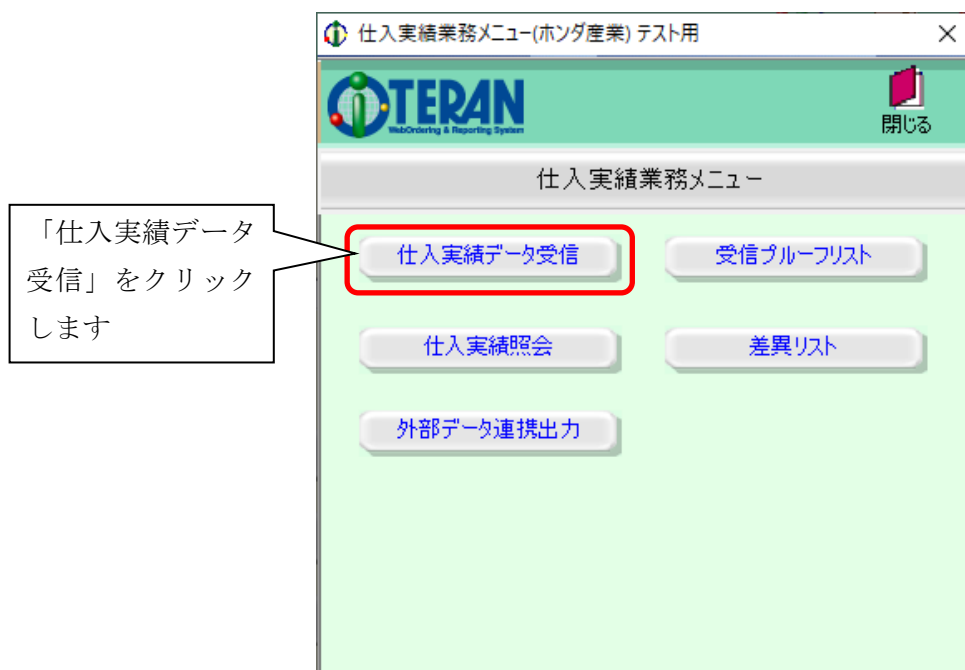
※差異リストは受信日／検収日を指定して印刷することができます

※仕入実績照会画面は店舗／検収日／仕入伝票番号／差異区分を指定して照会することができます

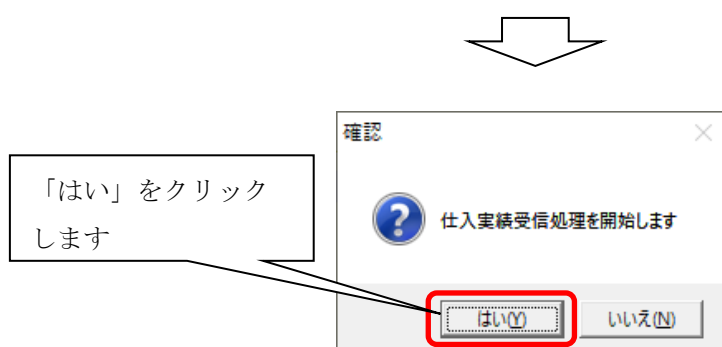
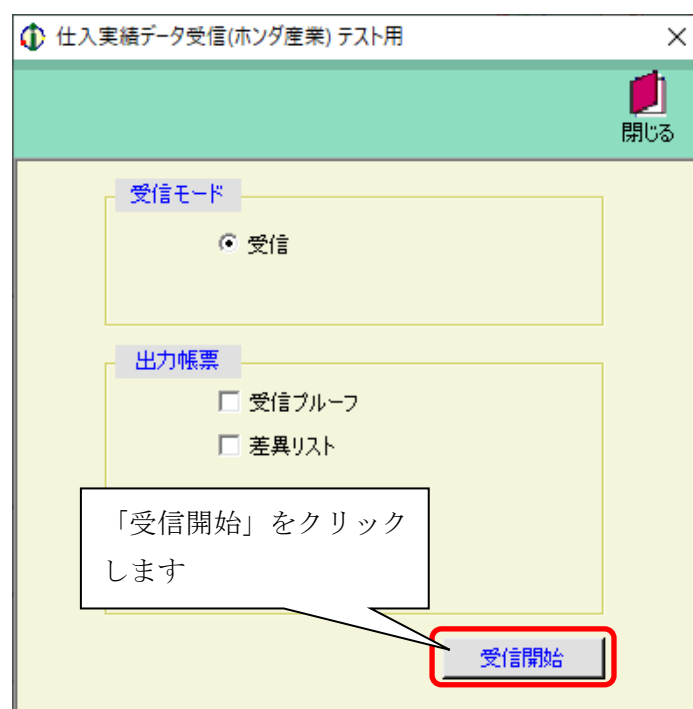
(1) 「仕入実績業務」を開きます



(2) 「仕入実績データ受信」を開きます



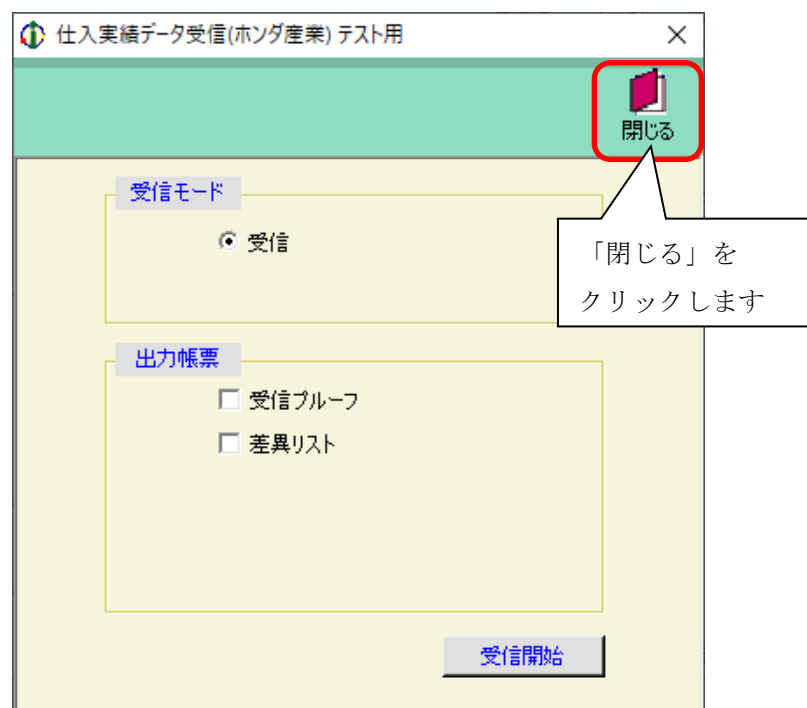
(3) テスト仕入実績データをオンライン受信し、iTERAN に取り込みます



(4) 仕入実績データ受信結果を確認し、受信結果を結果用紙に記入してください



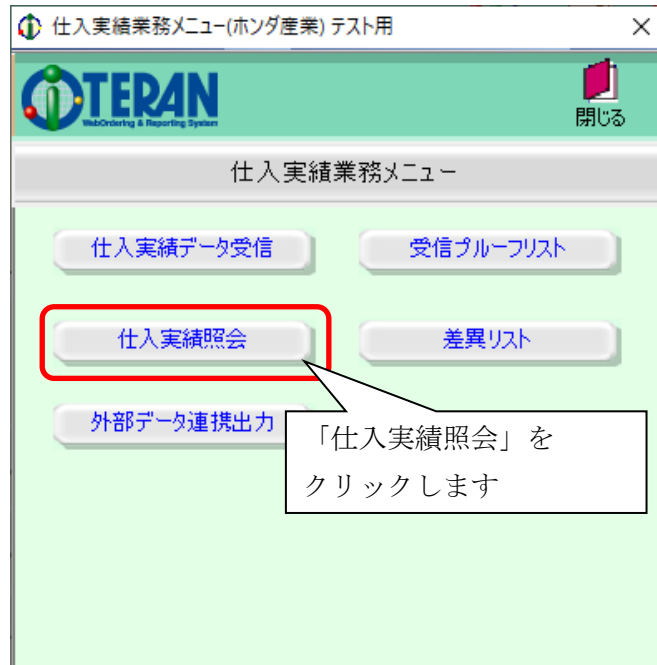
(5) 「仕入実績データ受信」を閉じます



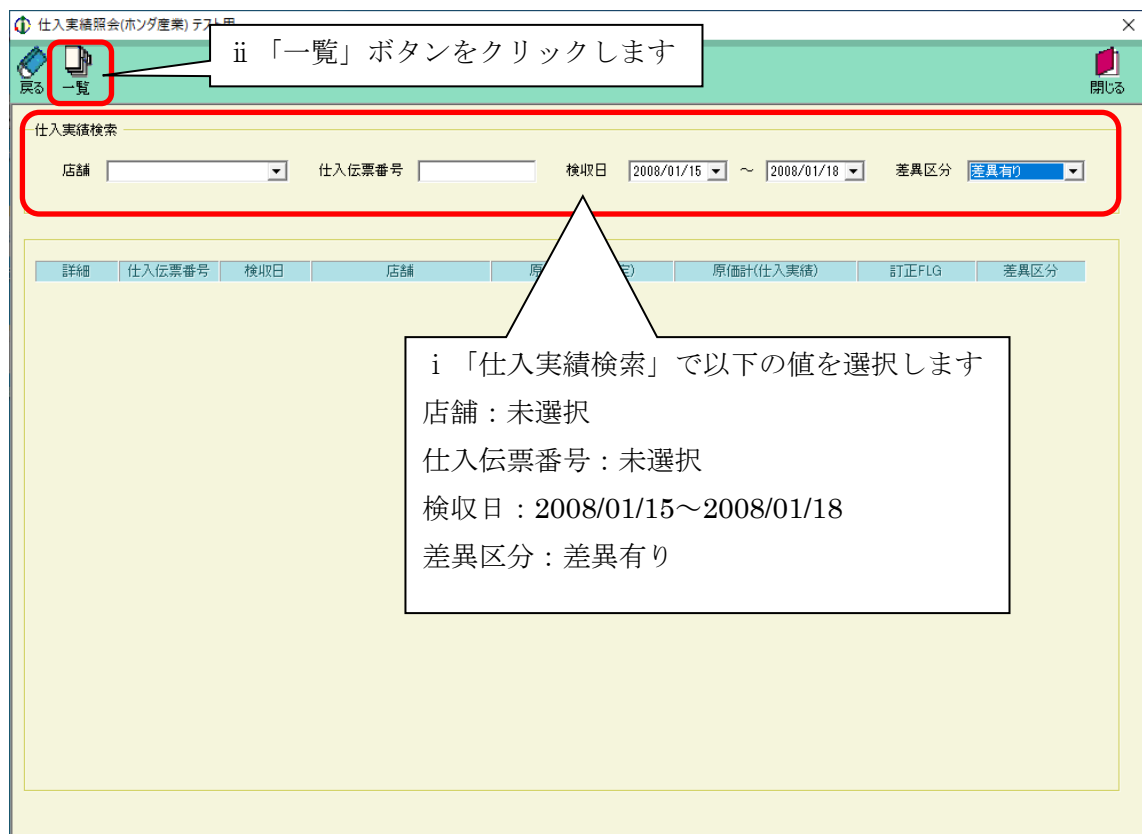
②仕入実績データ確認

画面にて送信した入荷予定データと受信した仕入実績データの突き合わせ結果を確認することができます
突き合わせ結果は店舗／検収日／仕入伝票番号／差異区分を指定して照会することができます

(1) 「仕入実績照会」を開きます



(2) 受信した仕入実績データを表示します



(3) 送信した入荷予定データと受信した仕入実績データの突き合わせ結果を確認します

仕入実績照会(ホンダ産業) テスト用

戻る 一覧

仕入実績検索

店舗 仕入伝票番号 検収日 2008/01/15 ~ 2008/01/18 差異区分 差異有り

詳細	仕入伝票番号	検収日	店舗	原価計(入荷予定)	原価計(仕入実績)	訂正FLG	差異区分
詳細表示	0000002	2008/01/15	0301-J2アマガキ	2,000	1,000	新規	差異有り
詳細表示	0000003	2008/01/16	0302-J2砂ヤ	4,500	3,000	新規	差異有り

閉じる

※突合せ結果を確認し、確認結果を結果用紙に記入してください

(4) 「仕入実績照会」を閉じます

仕入実績照会(ホンダ産業) テスト用

戻る 一覧

仕入実績検索

店舗 仕入伝票番号 検収日 2008/01/15 ~ 2008/01/18 差異区分 差異有り

詳細	仕入伝票番号	検収日	店舗	原価計(入荷予定)	原価計(仕入実績)	訂正FLG	差異区分
詳細表示	0000002	2008/01/15	0301-J2アマガキ	2,000	1,000	新規	差異有り
詳細表示	0000003	2008/01/16	0302-J2砂ヤ	4,500	3,000	新規	差異有り

閉じる

「閉じる」をクリックします

(5) 「仕入実績業務メニュー」を閉じます



以上でテストは完了です

次ページの「モード切替とテスト完了報告書送付」を必ず実施してください

【モード切替とテスト完了報告書送付】

モード（テスト⇒本番）の切替とテスト完了報告書の提出を実施します。

本番への切替に関して重要な事項となりますので必ず実施してください。

①モード切替

6G ポータルサイトからダウンロードできる「6G ポータル利用手順書」の以下ページを参照の上、モード切替を行ってください。

【モード切替手順】

6G ポータル利用手順書 「7-7 TF/6G 環境のモード切替」

②テスト完了報告書送付

テスト完了後に「テスト完了報告書」をメールで以下のフォーマットにて送付ください。

（テスト完了報告書は 6G ポータルサイトからダウンロードできます）

【件名】：【完了連絡】テスト完了報告書の送付「XXXXXX」

【TO 】： fip-ikou-jhbms@dl.jp.fujitsu.com

【CC 】： sagawa@honda-sangyo.co.jp

nakayama@honda-sangyo.co.jp

※”XXXXXX”は貴社の取引先コード5桁を記載してください。

※次ページからの「テストデータの削除」「テスト用取引先コードの削除」、「本番用商品マスタ登録」は本番開始前に必ず行ってください

※1 テストデータ削除

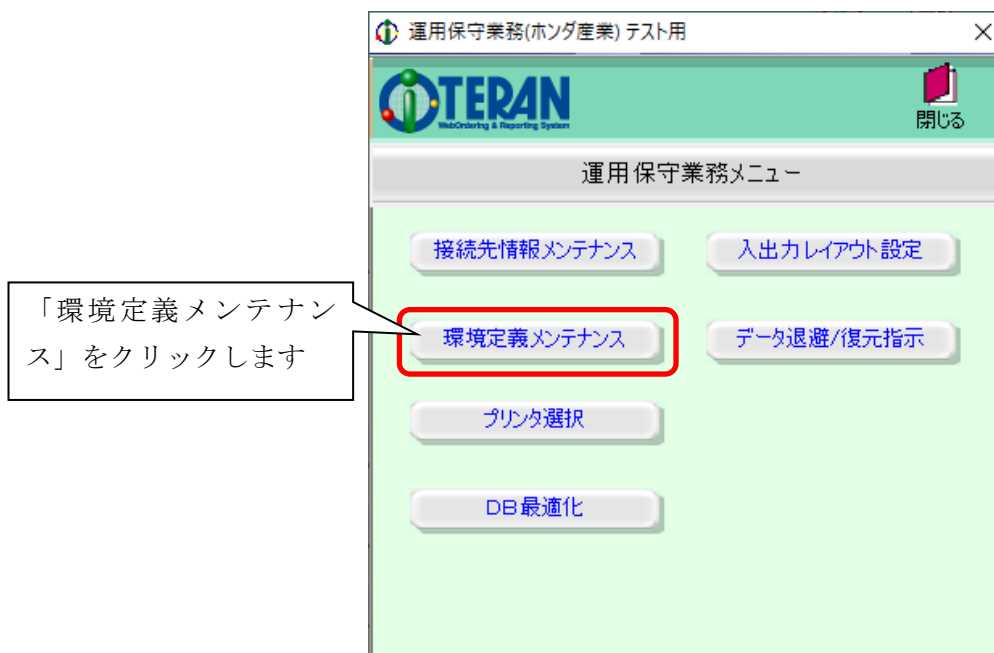
テスト終了後、テストデータの削除を行います

※削除を行わない場合、本番開始後、本番データと混在してしまうため、必ず実施してください

- (1) 「運用保守業務」を開きます



- (2) 「環境定義メンテナンス」を開きます



(3) テストデータの削除を行います

環境定義メンテナンス(ホンダ産業) テスト用

保存 閉じる

運用条件 自動採番 マスタ自動登録 スケジュール

i 「運用条件」をクリックします

保有期間 伝票データ数を入力します

ii 「保有期間」に 0 を入力します

元号変換年 元号の変更があった場合、新元号の元年-1年の西暦年を入力して下さい。

ログ保有期間 月 ログ情報の保持期間を入力して下さい。

お知らせ表示 起動時に最新のお知らせがあるかを確認するか選択します。

iii 「データ整理の実行」をクリックします

データ整理の実行

環境定義メンテナンス

? 処理を実行してもよろしいですか

はい(Y) いいえ(N)

「はい」をクリックします

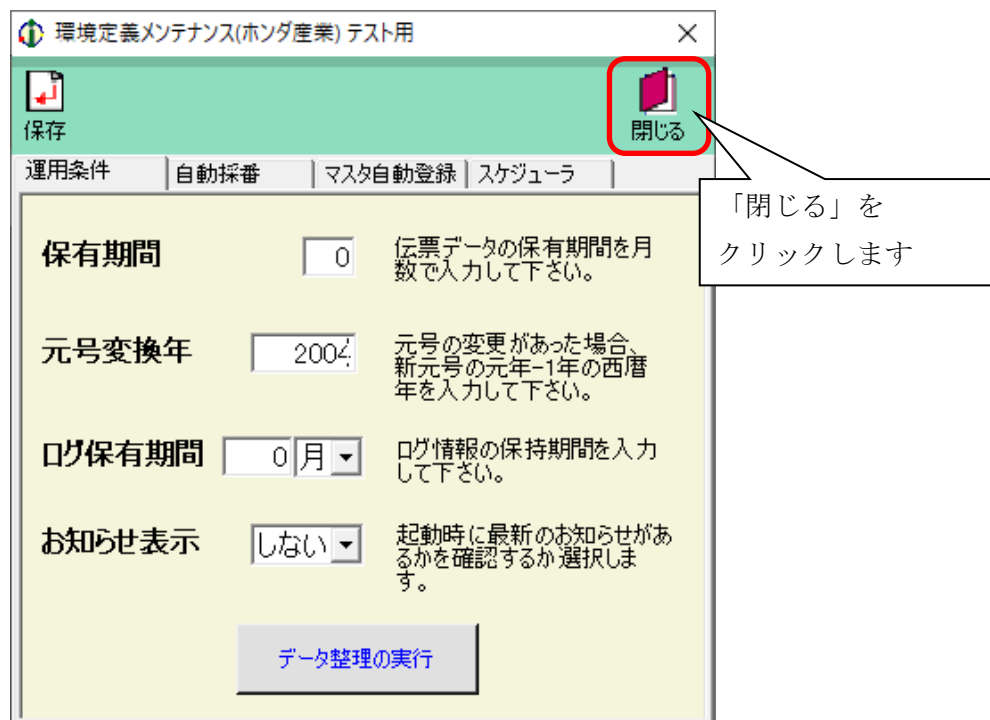
環境定義メンテナンス(ホンダ産業) テスト用

i データ整理が正常に完了しました

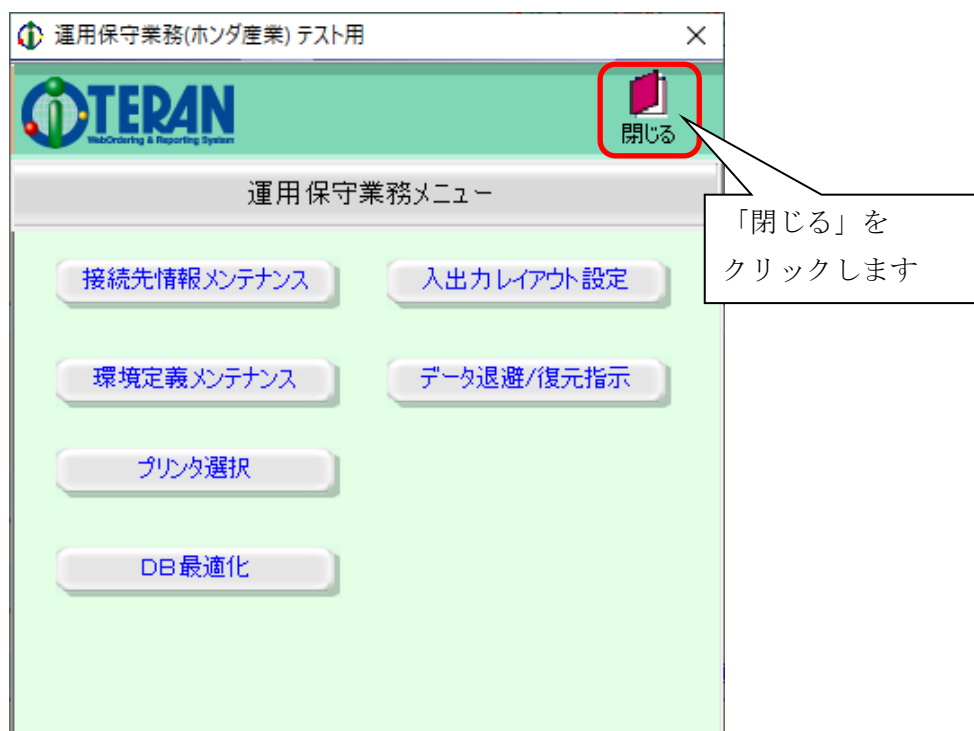
「OK」をクリックします

OK

(4) 「環境定義メンテナンス」を閉じます



(5) 「運用保守業務メニュー」を閉じます



以上でテストデータの削除は完了です

引き続き、本番用商品マスタの登録を行います

※2 テスト用取引先コードの削除

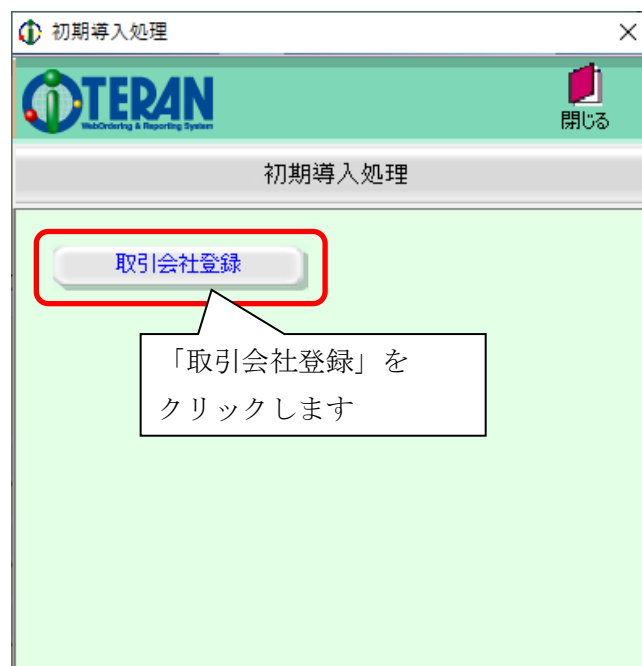
テスト終了後、テスト用取引先コードの削除を行います

※削除を行わない場合、本番開始後、本番用取引先コードと混在してしまうため、必ず実施してください

(1) 「初期設定」 ボタンをクリックします



(2) 「取引会社登録」 ボタンをクリックします



(3) 「取引先コード」欄にて「99999：テスト用」を選択し「削除」ボタンをクリックします

※本番用のコードとお間違えのないようにご注意ください。

自社・取引先メンテナンス(ホンダ産業) テスト用

取引先コード 99999.テスト用

取引先名

取引先(カナ)

郵便番号

住所

電話番号

FAX番号

担当者名

登録日時

更新日時

i 「99999：テスト用」を選択します

ii 「新規」をクリックします

(4) 「確定」ボタンをクリックします

自社・取引先メンテナンス(ホンダ産業) テスト用

取引先コード 99999.テスト用

取引先名 テスト用

取引先(カナ) テストヨウ

郵便番号

住所

電話番号

FAX番号

担当者名

登録日時 2020年9月29日 13:32:29

更新日時 2020年9月29日 14:42:44

「確定」をクリックします

(5) 「確定」 ボタンをクリックします

自社・取引先マスタメンテナンス(ホンダ産業) テスト用

取消 新規 変更 削除 確定 閉じる

取引先コード

取引先名

取引先(カナ)

郵便番号

住所

電話番号

FAX番号

担当者名

登録日時

更新日時

「閉じる」をクリックします

(6) 「確定」 ボタンをクリックします

初期導入処理

TERAN
WebOrdering & Reporting System

初期導入処理

取引会社登録

「閉じる」をクリックします

※ 3-1 本番用商品マスタ登録 –入力ファイル作成方法–

ホンダ産業殿提供の商品マスタデータ(EXCEL)から iTERAN 用ファイル(CSV)への変換方法については、ホンダ産業殿よりご提供されている“マスタデータ_作成用マニュアル”をご参照ください。

※お手元に当マニュアルがない場合、ホンダ産業様へお問合せください。

※テスト完了通知書の FAX 送付後、ホンダ産業様より本番用商品マスタデータについてご連絡がござい
ますので、ご連絡を頂き次第、本番用商品マスタ登録を行ってください

※3-2 本番用商品マスタ登録 ―商品マスタ登録方法―

※3-1 手順にて作成した CSV ファイルを商品マスタ登録ツールを用いて iTERAN に取り込みます

※商品マスタ登録していない商品の受注データをオンライン受信した場合、該当商品の原単価が 0 円と
なってしまいますのでご注意ください

※当マニュアルでの商品マスタ登録は、登録時に iTERAN に登録済み商品マスタ（テスト用商品マスタ）
を全て削除してから入力ファイルにて登録する方法で行います。商品マスタツールにて登録する場合
は、全ての商品マスタが存在する入力ファイルをご利用ください

- (1) 【運用テスト前の事前準備】「⑥ テスト用商品マスタの登録」にてダウンロードした
「joyfulMasterEntryTool.exe」を実行します

※削除した場合は以下の URL から商品マスタ登録ツールをダウンロードしてください

<http://www.iteran.jp/download/honda/hondaMasterEntryTool.exe>

※ダウンロードした商品マスタ登録ツールは自己解凍、自動実行型の EXE ファイルです。

注意事項

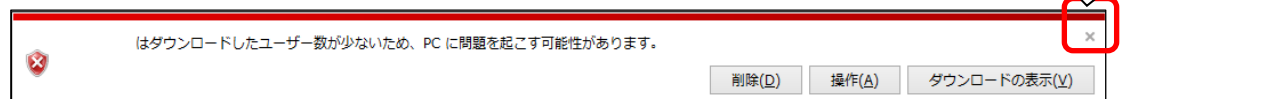
ダウンロード時に以下のメッセージが表示されることがあります。

「×」ボタンをクリックしメッセージを閉じてください。

※OS／セキュリティレベルによっては表示されない場合もあります。

また、OS、環境により表示されるメッセージが異なる場合があります。

◆表示メッセージ1



◆表示メッセージ2



- (2) 商品マスタ登録ツールを起動します

ダウンロードした「hondaMasterEntryTool.exe」をダブルクリックで実行します

※自己解凍し、自動実行されます。

(3) 本番用商品マスタを登録します

i 登録する利用会社を選択します

ンダ産業販売専用商品マスタ登録ツール for iTERAN

入力ファイルパス
c:\

登録先利用会社
00000-貴社名

iTERANデータファイルパス
C:\iTERAN\mdb\iteran.mdb

登録方法
☐ 入力された商品マスタのみ登録する (差分更新)
☒ 現在の商品マスタを全て削除し、新しく登録する (一括更新)

登録開始 終了

★iTERAN のインストールパスを変更した場合は、インストールしたパス内の『¥mdb¥iteran.mdb』を選択してください

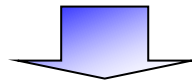
※変更していない場合は、変更する必要はありません

ii 登録方法は

下の「現在の商品マスタを全て削除し、新しく登録する (一括更新)」を選択してください。

※注意

上の「入力された商品マスタのみ登録する (差分更新)」を選択してしまうと、差分更新のため、テスト用商品マスタが残ってしまいます。



ンダ産業販売専用商品マスタ登録ツール for iTERAN

入力ファイルパス
c:\

登録先利用会社
00000-貴社名

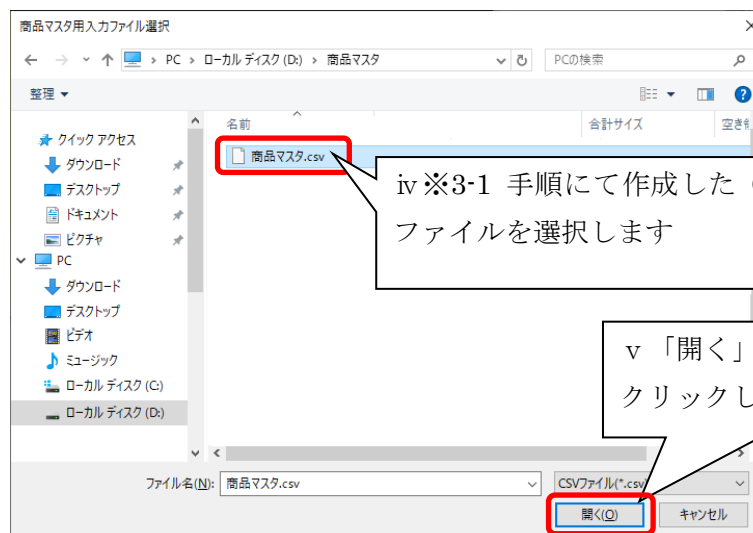
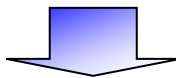
iTERANデータファイルパス
C:\iTERAN\mdb\iteran.mdb

登録方法
☐ 入力された商品マスタのみ登録する (差分更新)
☒ 現在の商品マスタを全て削除し、新しく登録する (一括更新)

登録開始 終了

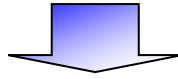
参照

iii「参照」をクリックします



iv ※3-1 手順にて作成した CSV ファイルを選択します

v 「開く」ボタンをクリックします



ホンダ産業殿専用商品マスタ登録ツール for iTERAN

入力ファイルパス
D:\商品マスタ\商品マスタ.csv [参照](#)

登録先利用会社
00000:貴社名 ▼

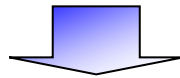
iTERANデータファイルパス
C:\iTERAN\mdb\iteran.mdb [参照](#)

登録方法

- ☐ 入力された商品マスタのみ登録する（差分更新）
- ☒ 現在の商品マスタを全て削除し、新しく登録する（一括更新）

vi 「登録開始」 ボタンをクリックします

[登録開始](#) [終了](#)

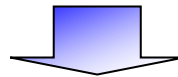


ジョイフル本田殿専用商品マスタ登録ツール for iTERAN

既に商品マスタに登録があります。すべて削除してから登録を行います。よろしいですか？

vii 「はい」 ボタンをクリックします

[はい\(Y\)](#) [いいえ\(N\)](#)



ホンダ産業殿専用商品マスタ登録ツール for iTERAN

 商品マスタの登録が正常に終了しました

viii 「OK」 ボタンをクリックします

[OK](#)

以上で本番用商品マスタの登録は完了です

※登録完了後、ホンダ産業様へ登録が完了した旨をお伝えください

ご注意

- ・ 本製品の一部または全部を弊社の書面による許可なく複写・複製することは、その形態を問わず禁じます。
- ・ 本製品の内容・仕様は訂正・改善のため予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft、Windows7、Windows8.1、Windows10、.NET Framework は 米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ 記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

iTERAN、iTERAN/AE

Copyright© 富士通 Japan 株式会社 2020